

市民参加による計画づくり

総合計画の策定に当たっては、「市民参加による計画づくり」を基本的な考え方の一つに掲げ、幅広く市民の方の意見を得るため、ワークショップの手法を取り入れた市民対話集会を実施しました。市民対話集会は、13の地区別、分野別、中学生・高校生・大学生の世代別で行いました。このほかアイデア募集箱の設置やLINEなどでも意見を伺いました。

(1) 市民対話集会などの概要

①実施概要

対象：地域の方、分野ごとの関係者、生徒・学生、LINE登録者など

期間：令和2年5月～10月

参加人数：375人（全43回）

②テーマ

- ・10年後、〇〇地区がすばらしいまちになっているとしたら、どのようなことが行われていますか。
- ・地域産業が元気になるためには、どのようなことが必要ですか
- ・10年後、鳥取県立美術館～フィギュアミュージアム～小川家住宅が賑わっているとしたら、どのようなことが行われていますか
- ・10年後、関金エリアがより魅力的になっているとしたら、どのようなことが行われていますか
- ・あなたが10年後に目指す“健康なまち”ではどのようなことが行われていますか。
- ・10年後、ゴミが減っているとしたら、どのようなことが行われていますか。
- ・10年後、倉吉市における移動手段（公共交通）はどうなっていますか。
- ・10年後、倉吉市が“住み続けたいまち・戻りたいまち”になっているとしたら、どのようなことが行われていますか など

③市民対話集会などの意見の取扱い

市民対話集会などで、延べ904件の意見がありました。特に、産業振興の分野では商工業や観光の振興、健康福祉の分野では子育て・高齢社会・健康づくり、教育文化分野では学校教育・生涯学習の推進、生活環境分野では移住定住・交流の促進に多くの意見がありました。これらの意見を施策ごとに分類して整理した上で実施計画に反映するようにしています。

(2) 市民対話集会等で出された意見

市民対話集会やアイデア募集箱、LINEアンケートで出された意見を施策ごとにまとめました。

(1) 農畜水産業の振興（主管課：農林課）

（農業が儲かり、魅力ある産業にする）

- ・農業だけで豊かな生活ができる仕組み（水田（＝自然のダム）を保全するための最低保証など）があり、農業に携わることで恩恵がある。（20200623 高城地区）
- ・農業従事者を確保し、大規模な儲かる農業ができています。（20200721 関金地区）
- ・野菜を多く作り、野菜を安くする。（20200728 倉吉北高等学校）
- ・農業生産物（イチゴやマツタケ）の養殖場ができています。（20200728 小鴨地区）
- ・JAと連携し、1000万円の売上がある農家を50戸つくる。（20200719 上小鴨地区）
- ・魅力を探し、ブランド化（倉吉トマトなど）する。（20200711 鳥取短期大学・鳥取看護大学）
- ・上北条のブランド品がある。（20200827 上北条地区）
- ・イノシシやシカなどのジビエレストランがある。（20200623 高城地区）
- ・猟師が捕獲したジビエが地元で加工でき、流通ルートが確立している。（20200623 高城地区）
- ・もうかる農業にする。（20201020 農業）
- ・組織化、法人化する。（20201020 農業）
- ・日本一になる品物が多くある。（20201020 農業）
- ・新しい西瓜選果機を導入し、生産者を増やし売上を上げる。（20201020 農業）

（新規就農者を増やす）

- ・空き家が農村体験ができるように改修され、新規就農に繋がっている。（20200623 高城地区）
- ・農業を移住者に教える。（20200707 灘手地区）
- ・農業の担い手となる若者が住める市営住宅をつくり、地元農家が先生となり、担い手を育成し、農業の里倉吉をつくる。（20200717 北谷地区）
- ・通年雇用された人のヘルパー組合である人材バンクがある。（20201020 農業）
- ・若い人が就農してほしい。（20201020 農業）

（地元農産物を買えるようにする、味わえるようにする）

- ・ジビエを使った炭焼き、バーベキューが行われている。（20200623 高城地区）
- ・地産地消のレストランが欲しい。（20200827 上北条地区）
- ・果物や野菜を売る道の駅か「食彩館」のような施設を作る。（20200707 灘手地区）
- ・福山IC付近に地域の農産物の直売所をつくり、人気にする。加工品も全国区にする。
- ・水道をひねったら梨ジュースが出てくる。（20200711 鳥取短期大学・鳥取看護大学）

(スマート農業にする)

- ・IoT導入による農業の無人化。(20200707 灘手地区)
- ・AIの活用など、スマート農業が進んでいる。(20201020 農業)
- ・ドローンで消毒する。(20201020 農業)
- ・スマートな農業機械で効率化する。(20201020 農業)
- ・LINEやInstagramなどで選果場の情報を共有できる。(20201020 農業)

(地元農産物をPRする)

- ・美味しい特産品をイベントやSNSなどで宣伝する。(20200711 鳥取短期大学・鳥取看護大学)
- ・SNSなどでおいしい特産品を宣伝する。(20200711 鳥取短期大学・鳥取看護大学)
- ・江戸期から明治にかけて作られた千刈稲こきがエコツールとして世界に普及している。(20200715 明倫地区)
- ・観光農園を活性化する。(20200827 上北条地区)
- ・すでに日本一になったことがある農産物をPRする。(20201020 農業)

(その他)

- ・耕作放棄地に牧草をつくるなど、耕作放棄地がなくなっている。(20201020 農業)

(2) 企業が持つ特性・特色を活かした商工業の振興 (主管課：商工観光課)

(商業施設の誘致)

- ・駅北に商業施設が誘致されている。(20200612 上井地区)
- ・駅北に県施設(集合施設?)が完成している。(20200612 上井地区)
- ・古民家を利用して居酒屋が行われている。(20200623 高城地区)
- ・大きな商業施設がある。(大きな土地が必要。まちづくりの優先順位を決める必要がある)
(20200630 鳥取環境大学・細野ゼミ)
- ・第2庁舎周辺や白壁土蔵群が充実、活性化している。(20200703 成徳地区)
- ・休日は人があふれ、本通り商店街が新しくスタートしている。(20200703 成徳地区)
- ・イオンや大きなお店が欲しい。→若者ブランドがたくさんある。(20200706 倉吉総合産業高校)
- ・駅周りを賑やかに。(20200706 倉吉総合産業高校)
- ・倉吉に合ったもっとレトロな店を増やす。(20200706 倉吉総合産業高校)
- ・商店街復活して欲しい。→シャッター街をなくす。(20200706 倉吉総合産業高校)
- ・くらそうや全国展開。(20200706 倉吉総合産業高校)
- ・駅前や空き家の多い場所を活用して食べ歩きできる屋台を作る。特産品を使った食べ物。
(20200706 倉吉総合産業高校)
- ・居酒屋、ガソリンスタンド、ゴミ処理場、病院、散髪屋を増やして欲しい。(20200708 鴨

川中学校)

- イオンのようなショッピングモールやコストコのような大型店が欲しい。(20200708 鴨川中学校)
- 大手の飲食店(マクドナルドやミスタードーナツ、スターバックス)や服屋さん、コスメショップ、キャンドゥ、シャネル、グッチ、おしゃれな古着屋さんが欲しい。(20200708 鴨川中学校)
- アップルストアやラインショップがほしい。(20200708 鴨川中学校)
- 観光地、文房具屋、本屋、スーパー、コンビニ、居酒屋、タクシー、GU、しまむら、無印良品、スポーツショップ、物の安い店を増やす。(20200708 鴨川中学校)
- カフェ(スタバ)、おしゃれなレストランを作る。(20200708 鴨川中学校)
- 旧倉吉市街地(倉吉銀座)のシャッター街をなんとかする。(20200711 鳥取短期大学・鳥取看護大学)
- スタバをつくる。(20200711 鳥取短期大学・鳥取看護大学)
- 日よけとなるアーケードを設置する。(20200711 鳥取短期大学・鳥取看護大学)
- 映画館をもう一つ作ってはどうか。(20200714 倉吉東高等学校)
- ミストを復活してほしい。(20200714 倉吉東高等学校)
- JKがJKできる、小さい竹下通のような場所が欲しい。(20200714 倉吉東高等学校)
- 空き家を利用して、白壁×スタバorカフェ(京都みたいなデザイン)をつくり、食べ歩きできるサイズの商品を販売してはどうか。(20200714 倉吉東高等学校)
- ドンキホーテや駅前にスタバがほしい。(20200716 倉吉農業高等学校)
- 買いたい服のお店がある。(20200716 倉吉農業高等学校)
- 空き家をリメイクしてカフェや古本屋にする。(20200716 倉吉農業高等学校)
- 大江の郷のようなブランドの店or会社。(20200707 灘手地区)
- 駅の中にお店を増やす。(20200716 倉吉農業高等学校)
- 飲食店がたくさんある。(一風堂、神座、スタバ、天下一品など)(20200716 倉吉農業高等学校)
- 雑貨屋がたくさんある。(ロフト、無印など)(20200716 倉吉農業高等学校)
- 大型ショッピングモールがある。(イオンなど)(20200716 倉吉農業高等学校)
- 長谷の水をサントリー東大山の水として売り出してもらおう。(20200717 北谷地区)
- タワーレコードを誘致する。(20200728 倉吉北高等学校)
- イオン等の大型総合施設を誘致し、南部に人を集める。(20200719 上小鴨地区)
- 福山IC付近に道の駅ができ、コンビニや飲食のできる店ができる。(20200719 上小鴨地区)
- いろいろな専門店を増やす。(20200728 倉吉北高等学校)
- イオンのようなショッピングモールができる。(20200728 倉吉北高等学校)
- 市役所屋上をビアガーデンとして開放するなど、都市ひよりが集まり、安く飲める居酒屋がある。(20200728 小鴨地区)
- イオンモールにあるような店がある。(20200729 鳥取大学・佐藤ゼミ)
- 牛骨ラーメン、なし、ねぎ、わさび、すいかなど、美味しい物がたくさんある町。(20200803

河北中学校)

- ショッピングモールを建てるなど、皆が楽しめるお店を増やす。(20200811 倉吉西高等学校)
- 大きいデパートがある。(20200818 久米中学校)
- 大きいスーパーマーケット、L I V Eハウス、居酒屋、レストランなどが上北条にできる。(20200827 上北条地区)
- 大型ショッピングモールをつかってほしい (20代・LINE アンケート)
- 昔ながらの街並みと利便性の高いJR 倉吉駅周辺を中心とした都市開発(ショッピングモールなど) (20代・LINE アンケート)
- ショッピングモールの充実 (20代・LINE アンケート)
- もっと空き家を活用した店や宿泊施設を増やし活気のある倉吉市であって欲しい。(10代・LINE アンケート)
- 大型ショッピングモールがある (20代・LINE アンケート)
- 今のままでは魅力が無い！外からのお金を倉吉に落としてもらう事を考えるべきですね。(60代・LINE アンケート)
- 旧市街の住民は買い物難民。町の賑わいも含めて第二庁舎の近辺にコンビニでも誘致していただけないでしょうか。(80代以上・アイデア箱)

(娯楽施設の誘致)

- ラウンドワンが出来て、若者を呼び込んでいる。(20200612 上井地区)
- ゴルフ場が設置してある。(20200623 高城地区)
- レジャーランドができています。(20200702 西郷地区)
- 娯楽施設がある。(20200702 西郷地区)
- ボウリングセンター、ROUND 1、遊園地、動物園、水族館が欲しい。(20200706 倉吉総合産業高校)
- イオンモール、アウトレットテーマパーク、動物園、水族館、ボウリング場、映画館、大きなプールなどの娯楽施設がある。(20200706 倉吉総合産業高校)
- イオンやボウリング場、動物園、水族館など。(20200708 鴨川中学校)
- ラウンド1がほしい。(20200716 倉吉農業高等学校)
- 娯楽施設を増やしてほしい。(20200716 倉吉農業高等学校)
- 娯楽を増やす。(川のライトアップ、スポッチャなど) (20200716 倉吉農業高等学校)
- ライブ会場が駅近くに欲しい。(20200811 倉吉西高等学校)
- 映画館をもっとつくる。(20200728 倉吉北高等学校)
- ライブ会場をつくる。(20200818 久米中学校)
- ドームのライブ会場、球場をつくる。(20200818 久米中学校)
- 市営カジノで税収をあげ、ビックカメラ、イオン、イトーヨーカドーなどの買い物施設や、映画館やスキー場などの娯楽施設を誘致する。(20200818 久米中学校)
- ゴルフ場が復活し、変化のあるグラウンドゴルフ場ができています。(20200827 上北条地区)

- ・ラムーの隣の土地をグンゼから借り入れて、例えばラウンドワンみたいな集合施設若者が遊べる所をドンドン作っては？（60代・LINE アンケート）

（利便性の向上）

- ・移動販売車が来てくれるようになっている。（20200619 まちの保健室・先生）
- ・ドローンで配達されている一方で、リアルな買い物のため移動購買車が来てネット注文ができない人も安心して買い物ができる。（20200623 高城地区）
- ・スーパーがあり、食料が近くで手に入る。（20200717 北谷地区）
- ・高校生のボランティアを募り、高齢者の方にキャッシュレスのやり方を教える。（20200811 倉吉西高等学校）
- ・移動スーパーがある。（20200728 小鴨地区）
- ・移動スーパー、軽トラ市、リヤカー販売が行われている。（20200729 鳥取大学・佐藤ゼミ）
- ・キャッシュレス化を推進する。（20200811 倉吉西高等学校）
- ・移動販売車をもっと増やす。（20200811 倉吉西高等学校）

（地域内消費）

- ・物を地域で消費する。（20200728 倉吉北高等学校）

（その他）

- ・IT 関連産業など、観光資源に頼らない産業を育てる。ここ最近、新型コロナウイルスのような感染症の流行や、海外情勢の影響などにより、業績が大きく左右されてしまう観光業に頼るのはリスクが大きいということが明るみになってきている。子どもたちの未来の為、外的要因に左右されにくい持続可能な産業構造を構築していく必要がある。（30代・LINE アンケート）
- ・行政が音頭をとり、各界のリーダーや若者と話し合い、どの産業を元気にするか決める。（20201023 地域産業）
- ・チャレンジショップを拡大し、中心的役割を果たすリーダーのもと、コンセプト空間でデザインされた専門店街を計画する。（20201023 地域産業）

（3）安定した雇用の維持と確保（主管課：商工観光課）

（企業誘致）

- ・耕作放棄地が整備されて企業が誘致されて、若者が働ける場となっている。（20200612 上井地区）
- ・ベンチャー企業や大学院を空き家に誘致している。（20200702 西郷地区）
- ・収入が安定する職場、就職する場所が欲しい。（20200708 鴨川中学校）
- ・AIやロボットが道案内してくれるようなIT企業を誘致し、専門知識を生かせる仕事がある。時給が高いため、広い家に住める。（20200711 鳥取短期大学・鳥取看護大学）

- ・大企業が2つほど誘致されている。(20200707 灘手地区)
- ・IT企業を誘致する。(20200719 上小鴨地区)
- ・上小鴨地区内に働く場所がある。(20200719 上小鴨地区)
- ・安い土地を企業をたくさん誘致する。(20200803 河北中学校)
- ・働く場所がある。(20200818 久米中学校)
- ・仕事が多い。(20200825 鳥取大学・小野ゼミ)
- ・仕事場を増やし、人口が増える街にする。(20200827 上北条地区)
- ・電気製品の製造業などの中型工場が建っている。(20200827 上北条地区)
- ・企業が多くあって就職先が多い。(20200827 上北条地区)
- ・高校生、大学生が県外から帰れて仕事できる環境になっている。(20200827 上北条地区)
- ・加工工場やハイテク分野の仕事を増やす。(20200916 とっとり暮らしアドバイザー)
- ・働ける職場がある(70代・LINE アンケート)
- ・イオンのような商業施設があり、働く場所も数多く、そして職種職場も選べる倉吉市(40代・LINE アンケート)
- ・地元出身者の勤務体制整備(大学生、専門学生等)(20代・アイデア箱)
- ・山守小学校を安く事務所で貸せるようにし、自然、農業、エネルギー、介護の部門で起業する人が沢山おり、子どもから高齢者まで集える場になっている。また、サポート体制がある。近くに空き家があり、そこに住める。(20201029 関金エリア)
- ・山守小学校に起業家が入っている。(20201029 関金エリア)

(起業支援)

- ・働く場所が確保されている。また、起業支援が行われている。企業誘致(チェーン店)は本部に利益がいくため、自分たちで創り出す(内発的発展)が必要。(観光産業など)(20200630 鳥取環境大学・細野ゼミ)
- ・名物、名産品を作るために開発者を連れてきたり人材育成をする。(20200706 倉吉総合産業高校)
- ・空き家を起業向けにリノベーションして、起業しやすい環境をつくる。(20200729 鳥取大学・佐藤ゼミ)
- ・起業している人がたくさんいる。(20200824 一般)
- ・100万円で起業家を募集する。(20200825 男女共同参画)
- ・会社をつくる。(20200827 上北条地区)
- ・起業する。(20200916 とっとり暮らしアドバイザー)

(働きやすさ、待遇改善)

- ・職場を増やす、給料の高い働く場所。外国人が働きやすい場所を作る。(20200706 倉吉総合産業高校)
- ・基本給が全体的に高いまちにする。(20200716 倉吉農業高等学校)
- ・外国人労働者に対し、日本語や日本文化の教育を無償で行うなど、外国人労働者の受入れを強化する。(20200728 倉吉北高等学校)

- ・労働環境（残業がない、有給がある、トイレがきれいなど）の良い職場がある。（20200728 倉吉北高等学校）
- ・時給の高いアルバイトがたくさんある。（20200728 倉吉北高等学校）
- ・保育士や介護関係の人の給料を高くする。（20200728 倉吉北高等学校）

（インターンシップや地元の企業を知る機会の確保）

- ・地元企業を知る機会がない。インターンでしか知れない。就職先は選択肢が多い。自分を見つめなおすことが必要。正直、とまどう。（20200630 鳥取環境大学・細野ゼミ）
- ・地元企業のことを知る機会が少ないため、PRすることが必要。（20200630 鳥取環境大学・細野ゼミ）
- ・学生のインターンシップを充実させ、自分のやりたい職業に就けたり、憧れや夢を実現できるまちにしてほしい。また、学校の先生がその人に合った仕事を進められるようにしてほしい。雇用する側にとってもメリットがあり、双方の利益になる。（20200715 鳥取環境大学）
- ・若者（学生等）が産業界と繋がる仕組みを構築し、働く力を育成する本気のプロジェクトを行う。（20201023 地域産業）
- ・若者（高校、大学）に対し、継続的に就業を団体・地域協力のもとに体験させ、関わりを築き、外へPRする。（20201023 地域産業）
- ・インターンシップを支援するなど、産学の連携を強化する。（20201023 地域産業）

（リモートワーク）

- ・田舎でも都会からの仕事がある。（20200916 とっとり暮らしアドバイザー）
- ・山守小学校を起業のサテライトオフィスとして活用する。（20201029 関金エリア）

（その他）

- ・考え方が新しいベンチャー企業が多い。（20201023 地域産業）
- ・職種が多く、職業選択の幅が広い。（20201023 地域産業）
- ・雇用が確保されている。（20201023 地域産業）
- ・生産年齢人口が多く、人が採用しやすい。（20201023 地域産業）
- ・旧山守小学校の家賃を安くする署名を集める。（20201029 関金エリア）

（4）森林の適正な保全（主管課：農林課）

- ・林業の担い手を確保し、最新技術も使い、環境にやさしい街づくりをする。（20200825 鳥取大学・小野ゼミ）
- ・中山間地の活性化。農林業を基幹とした地域づくり。（30代・LINE アンケート）

(5) 地域資源を活かした観光の振興（主管課：商工観光課）

（交流できる場所をつくる）

- ・地元の人と交流できる観光地・宿泊施設が整っている。（20200630 鳥取環境大学・細野ゼミ）

（白壁土蔵群一帯にお店などつくる）

- ・伝統的建造物群保存地区に短大生・看護大学生が来たくなる店などがあり、人が多く集まっている。（20200703 成徳地区）
- ・県立美術館から白壁土蔵群までの道路沿いに商店や飲食店で賑わうようになる。（20200703 成徳地区）
- ・ユニークなとんがった商店が並び、ウィンドウショッピングをする若者がそろそろと歩いている。（20201027 中心市街地）

（空き家を活用する）

- ・空き家を貸し出して、ゲストハウスを白壁土蔵群につくる。（20200716 倉吉農業高等学校）
- ・空き家を潰してきれいな宿泊する場所にする。（20200708 鴨川中学校）
- ・空き家を利用して、白壁風のコンビニをつくる。（20200818 久米中学校）
- ・若手アーティストなどが行政が家賃支援するアトリエ、個展などで活動し、有名な人が誕生する。（20201027 中心市街地）
- ・空き家が全てスポットとして店舗、宿泊施設となっている。（20201027 中心市街地）
- ・空き家を活用したゲストハウスをつくる。（20201027 中心市街地）
- ・貸したい家の情報が集まるようプレイヤーの顔が見えるシステムを作る。（20201027 中心市街地）

（コンテンツツーリズム）

- ・ひなビタ♪が全国に知れ渡り、ひなビタ♪仕様の街に染まってひなビタ♪が好きで移住する若者が増える街になれば良いなと思います。（20代・LINE アンケート）
- ・アニメやドラマの舞台となるよう誘致し、インフルエンサーが来られるような設備を作ってはどうか。（20200714 倉吉東高等学校）
- ・知事をお願いしてポケモンを買収してもらおう。（20200711 鳥取短期大学・鳥取看護大学）

（夜の賑わいをつくる）

- ・夜の楽しみを増やす。（20201027 中心市街地）
- ・ライトアップなどの夜の楽しみがある。（20201027 中心市街地）

（観光客の動線を整備する）

- ・花のプランターをたくさん置き、観光客と一緒に手入れをする。（20201027 中心市街地）
- ・県立美術館から小川家住宅までの道のりがフラワーロードになっており、音楽が流れている。

(20201027 中心市街地)

(2次交通・観光地内の移動)

- 県立美術館からフィギュアミュージアムまでゴルフカートを改装したミニSLが試験導入されている。(20200826 一般)
- 玉川沿いに小さな乗り物が走り、観光と地元高齢者が利用している。(20201027 中心市街地)
- セグウェイなどで交通インフラを整備する。(20201027 中心市街地)
- 2次交通の充実。(20201027 中心市街地)
- eバイクで観光客が蒜山から関金間を移動している。(20201029 関金エリア)
- 回遊トロリーバス、家族用のゴルフカート、人力車を走らせる。(20201027 中心市街地)
- オシャレなレンタサイクルがある。(20201027 中心市街地)
- 手頃に移動できるいろいろな手段がある。(20201027 中心市街地)

(集客イベントをする)

- 祭りやフェアなどの行事がたくさんある。(20200706 倉吉総合産業高校)
- イベントがもっと欲しい。(20200708 鴨川中学校)
- イベントや夏フェスをやる。そのためにアリーナやドームを作る。(20200708 鴨川中学校)
- 大規模なイベント、音楽イベントをする。そのために、ドーム、大きな建物をつくる。(20200708 鴨川中学校)
- 年に一回、大きな夏フェスをやる。白壁土蔵群の壁にプロジェクションマッピングをするなど、盛り上げる工夫をする。(20200711 鳥取短期大学・鳥取看護大学)
- ロックフェスなどの大規模イベントを行う。(20200728 倉吉北高等学校)
- 都会に負けない規模の花火大会が行われている。(20200811 倉吉西高等学校)

(情報を発信する)

- 古民家などの地域の魅力を差別化して、知名度を上げるべき。(20200714 倉吉東高等学校)
- 映えスポットがある。(20200708 鴨川中学校)
- SNSスポットを作る。(20200706 倉吉総合産業高校)
- もっと観光地を増やし、映えスポットを増やす。(20200811 倉吉西高等学校)

(WiFiを整備する)

- 観光地にフリーWi-Fiを設置する。(20200711 鳥取短期大学・鳥取看護大学)
- 公衆Wi-Fiの整備を行い、SNS環境を整える。(20201027 中心市街地)

(関金温泉の活用)

- 温泉を利用した保養施設が充実して、毎日温泉通いが出来る。(20200721 関金地区)

- ・関金温泉が湯治客とグリーンツーリズムで活性化している。(20200721 関金地区)
- ・賑やかな温泉街になっている。(20200818 久米中学校)
- ・空き家を宿泊施設にする。(20201029 関金エリア)
- ・面白い湯治宿があり、料理教室、健康体操、物作り、カルチャーなどのメニューで中・長期滞在の人が楽しめる。(20201029 関金エリア)
- ・一流の資源を活用して、『心と体のウェルネスリゾート関金』をつくる。(20201029 関金エリア)
- ・湯命館により多くの人々が集い、サイクリングやウォーキング等をする人や温泉でくつろぐ人で賑やかな街が出来ている。(20201029 関金エリア)
- ・宿泊施設を充実する。(20201029 関金エリア)
- ・グリーンスコールが新しい旅館として賑やかに復活し、学生たちが合宿にたくさん来て、市民とふれあえる宿になっている。(20201029 関金エリア)
- ・素泊まり旅館と地元居酒屋の楽しみができる。(20201029 関金エリア)
- ・グリーンスコールが復活する。(20201029 関金エリア)

(農家民泊・自然体験を推進する)

- ・来訪者が宿泊する民泊やキャンプサイトが整備されている。(20200702 西郷地区)
- ・農家民泊の修学旅行が増えている。(20200721 関金地区)
- ・都会から小学生などが農業体験や自然体験にやってきて、地元の人と交流する。(20201029 関金エリア)
- ・気軽にどんどん自然体験ができる。(20201029 関金エリア)
- ・山守小学校を農業体験のテーマパークにする。観光客、家族連れ、修学旅行で賑わう。ワサビやイワナが食べられる。(20201029 関金エリア)

(インバウンド)

- ・日本文化を体験できる外国人向けの観光が整備されており、外国人観光客が増え、伝統文化の後継者が育ち、英会話を小さい時から学習する人が増えている。(20200811 倉吉西高等学校)

(シンボルをつくる)

- ・若桐山の山頂に城が築かれ、地区のシンボルとなっている。城では地元食材を使ったレストランがある。(眺めがきれい。打吹山と大山が同時に見える)(20200702 西郷地区)
- ・打吹山に城を建て、観光客を呼ぶ。(20200703 成徳地区)
- ・スフィンクスのようなシンボルをつくる。(20200714 倉吉東高等学校)

(地域資源を活かした観光施設をつくる)

- ・自然を活用したアスレチック施設を機械電気科が設計し、デザイン科がデザインし、ビジネス科が経営する。(20200706 倉吉総合産業高校)
- ・公園、アスレチック、キャンプ場や農業体験施設。(20200707 灘手地区)

- ・綺麗な海、山が残っており、キャンプ場やアスレチックパークなどが整備されている。
(20200818 久米中学校)
- ・倉吉の自然を生かした有名なアスレチック施設をつくる。(20200711 鳥取短期大学・鳥取看護大学)
- ・ボートやざんぶらっこなどの体験施設が充実し、観光客が増加している。(20200721 関金地区)
- ・山でバンジーができたり、海上アスレチックがあったり、遊ぶ場所がある。(20200811 倉吉西高等学校)
- ・山奥の上流で滝すべり程のウォータースライダーをする。(20200811 倉吉西高等学校)
- ・自然の有効活用→たんぼアートで印象を残す。(20200706 倉吉総合産業高校)
- ・目玉になるものを作り続ける。大江の郷のようなイメージで食べるところがあるといい。
(20200707 灘手地区)
- ・関金町にある廃線を利用してトロコ列車を走らせたりしたら受けると思うよ(60代・LINEアンケート)
- ・いらない水槽を活用して水族館をつくる。(20200708 鴨川中学校)
- ・倉吉水族館をつくる。(20200811 倉吉西高等学校)
- ・おばけやしき(20200706 倉吉総合産業高校)

(遊園地やテーマパークをつくる)

- ・テーマパークを作る(くらすけパーク)。(20200707 灘手地区)
- ・遊園地やラウンド1を建てて欲しい。スリル満点のウォータースライダーが欲しい。
(20200708 鴨川中学校)
- ・倉吉ディズニーランドや倉吉スカイ(スイカ)ツリーができています。(20200811 倉吉西高等学校)
- ・USJがある。(20200818 久米中学校)
- ・ディズニーランド、ディズニーシー、USJ、ラウンド1、遊園地など楽しめる場所がある。
(20200818 久米中学校)

(その他)

- ・歴史を生かしたマイクロツーリズムを行う。(20200824 一般)
- ・観光地として誇りを持てるまちづくりをする。現在のひなびただけでは、一時的な盛り上がりで収束してしまう懸念があります。再度『町並み・景観の良さ』を前面に出して、在住者と観光客の持続的な町への愛着を生む取り組みが行われてほしい。(20代・LINEアンケート)
- ・全域を歩行者天国にする。(車入れない)。(20201027 中心市街地)
- ・水路の整備をする。(20201027 中心市街地)
- ・県立美術館の入館券を絵筆にしてプレゼントする。(20201027 中心市街地)
- ・群体型民泊をすすめ、施設を増やし、滞在時間と消費額の増につなげる。(20201027 中心市街地)

- ・銀座商店街全体が大きなテーマパークになっている。(20201027 中心市街地)
- ・蒜山と連携する。(20201029 関金エリア)
- ・新しい特産物が開発されている。(20201027 中心市街地)
- ・みんなが楽しむ生活、日常に文化芸術を取り入れた。(20201027 中心市街地)
- ・市民と観光客と一緒に、芸術を取り入れた体験できる。(20201027 中心市街地)
- ・名物料理やスイーツのメニューを開発し、情報発信する。(20201029 関金エリア)
- ・北海道の美瑛のように廃園になった果樹園にたくさんの花が咲いている。(20201029 関金エリア)
- ・長い導線が続き、古いモノと新しいモノが共存した町並みになっている。(20201027 中心市街地)

(6) スポーツツーリズムの推進(主管課：地域づくり支援課)

- ・山守小学校旧校舎を宿泊施設にして、スポーツの合宿が行われている。サテンドールが食事を届ける。(20200721 関金地区)
- ・トイレ貸しますステッカーを貼るなど、スポーツの合宿を地域で受け入れる。(20200721 関金地区)
- ・夏場に学生がラグビー合宿に県内外から来ている。(20200721 関金地区)
- ・空き家も含め活用し、県外、国外からスポーツ合宿の誘致を行う。(20201029 関金エリア)
- ・日本初の1つのスポーツ競技の聖地にする。(20201029 関金エリア)
- ・東大山ヒルクライムが旧犬狹で行われている。(20201029 関金エリア)
- ・学生スポーツの誘致。(20201029 関金エリア)

(7) 子育て支援の充実(主管課：子ども家庭課)

(結婚から出産までの支援)

- ・結婚相談所が開設され、全ての若者が結婚して子どもを育てている。(20200612 上井地区)
- ・結婚・出産した時にお祝い金が支払われる仕組みがある。(20200612 上井地区)
- ・出産祝金(第2子30万円、第3子50万円)が出ている。(20200702 西郷地区)
- ・出産したらお金や商品券がもらえるようにする。例えば、1人目100万円、2人目200万円と100万ずつ増える。(20200711 鳥取短期大学・鳥取看護大学)
- ・子どもを産んだらお金がもらえる、5人っ子政策をする。(20200818 久米中学校)

(子育て支援や子育て環境の充実)

- ・子どもが外で遊んでいる。(20200619 まちの保健室・先生)
- ・習い事を増やす(バレエ、ダンス、バレーボール)。(20200706 倉吉総合産業高校)
- ・子どもを預けられる施設が充実している。(職場でも預けられる) (20200706 倉吉総合産

業高校)

- ・スポーツ施設や文化施設、家族で遊べる場所。子どもの遊び場。(20200707 灘手地区)
- ・公園が整備されていたり、職場に託児所があり、育休が取りやすいなど、子育てを安全、安心してできるまちにしてほしい。(20200715 鳥取環境大学)
- ・子育て支援が充実している。(20200716 倉吉農業高等学校)
- ・子育ての悩みを相談できる保育士・保健師がいたり、職場内に学童クラブが設置されていたり、公園やアスレチックなど遊ぶところがたくさんあったりするなど、子育てに協力的なまちになっている。(20200803 河北中学校)
- ・ボルダリングなど、子どもが身体を使って遊べる場が増えている。(20200804 上灘地区)
- ・自然いっぱいの遊園地など、子どもが外で安全に遊べる施設をつくる。(20200811 倉吉西高等学校)
- ・地域で作られた遊具がある公園が増えたり、倉吉ディズニーランドができるなど、子どもが遊ぶ場所がある。(20200811 倉吉西高等学校)
- ・共働きが多く、安心して働ける子育てサポート体制が充実している。(20200826 一般)
- ・子どもを持つ時の不安を相談できるサービスがある。(20200826 一般)
- ・充実した子育て支援が確実に実行されている。(20200828 社地区)
- ・子育ての施設が充実している。(20代・LINE アンケート)
- ・子どもが安心して遊べる場所があり、若者の仕事場がある。(60代・LINE アンケート)
- ・子育て世帯が子育てしやすい環境(経済的・制度)が構築されている。(40代・LINE アンケート)
- ・今でも十分子育てしやすいいい町だとは思いますが、雨の多い山陰で天気に関係なく子供がのびのび遊べる場所がないのが残念です。私は米子で育ったので休みはいつも児童文化センターに行って朝から晩まで遊んでいました。体も使って思い切り遊んだり、製作して遊んだり、プラネタリウムを観たりと、あまりお金を使わずに楽しめていました。倉吉でお金をあまり使わず、雨風をしのげて子供がのびのび遊べる場所ってあるのでしょうか。これからできる美術館がフリースペースがあるようですが、それに近い施設になって欲しいという希望があります。(40代・LINE アンケート)
- ・若者に向けた社会になっていること。日本全体そうですが、高齢者に対して手厚すぎるのでは。子育て世代はもちろんですが、その前の世代に向けたものがなければ、人の流出は防げない。(20代・LINE アンケート)

(地域での子育て支援)

- ・結婚していてもしていなくても、子どもを「まち」が育てる環境ができています。(20200612 上井地区)
- ・放課後児童クラブ等で高齢者が、現役時代に持っていた特技や一芸を子ども達に披露している。(20200612 上井地区)
- ・地域の中で大人が子どもを見守っている。(20200703 成徳地区)
- ・子どもの見守り隊をする。(20200703 成徳地区)
- ・同じマンションやアパート、近隣の方たちなど、子育てを助けてくれる身近なコミュニティ

があり、お金を支払う制度がある。共通の趣味（将棋、旅行など）で交流を深める。

（20200711 鳥取短期大学・鳥取看護大学）

- 自治公民館、空き家活用、独居高齢者の方の家など、小規模の多くの場所で学童保育が行われており、1人親でも安心して子育てができています。（20200728 小鴨地区）
- 住民同士の交流が盛んで、子育てに頼りたいときに頼ることができ、子育てしやすいまちになっている。（20200729 鳥取大学・佐藤ゼミ）
- 子どもが迷子になったときに助けてくれるおばあちゃんが地域にいるなど、子どもが安心して暮らせる。（20200803 河北中学校）

（その他）

- 子どもがたくさんいる。（20200623 高城地区）
- 子どもがあふれている。子育て世帯が増えている。（20200703 成徳地区）
- 子どもの声が賑やかな地域になっている。（20200703 成徳地区）
- 鳥取に残って結婚して子ども産む。（20200706 倉吉総合産業高校）
- 子どもがたくさんいる町。（20200708 鴨川中学校）
- 子どもの声が聞こえている。（20200720 まめんなかえ師範）
- 子どもの大きな声がする地区になっている。（20200728 小鴨地区）
- 子どもたちが、親子連れが、公園で元気に遊んでいる。（20200728 小鴨地区）
- 子どもが夢に向かって頑張れる環境になっている。（20200826 一般）

（8）障がい者の社会参加と自立促進（主管課：福祉課）

- 地域と連携して施設を整備し、障がいのある人でも出来る仕事を増やし、障がい者の就労支援を行う。（20200728 倉吉北高等学校）
- バリアフリーを増やす（スロープ、エレベーター）（20200728 倉吉北高等学校）
- 重い障がいがあっても住み慣れた町で過ごしたいと思う。（60代・アイデア箱）

（9）豊かで健やかな長寿社会の実現（主管課：長寿社会課）

（高齢者施設の充実）

- 親が住む場所の近くに住んでいると思う。親の介護のことを考えると、介護施設が増えてほしい。（20200630 鳥取環境大学・細野ゼミ）
- 高齢者施設が充実している。（20200703 成徳地区）
- 地域限定のデイサービス、介護施設。（20200707 灘手地区）
- 病院や介護施設ができています。（20200719 上小鴨地区）
- 山守小学校跡が福祉施設になり、福祉のまちになっている。（20200721 関金地区）
- 充実した介護施設、介護制度、サポートがあり、安心した老後を過ごすことができる。（20200729 鳥取大学・佐藤ゼミ）
- 訪問介護が充実して、自宅で一生暮らせる。（20200804 上灘地区）

- ・高齢者の方も楽しめる施設をつくる。(20200811 倉吉西高等学校)
- ・高齢化が進む中で介護施設を増やしサービスの充実化を図る(10代・LINE アンケート)

(高齢者の居場所づくり)

- ・小学校等の空き教室や空きスペースを使い、保育園とデイサービスを併設したような場所づくり。(20200707 灘手地区)
- ・高齢者のためのシェアハウス化。(20200707 灘手地区)
- ・使われなくなった施設を市がリフォームして、高齢者のコミュニティハウスをつくる。(20200711 鳥取短期大学・鳥取看護大学)
- ・サロンを継続し、地域包括ケアシステムができる。(20200715 明倫地区)
- ・集まる会場に自宅を使う。(20200720 まめんなかえ師範)
- ・高齢者の集える場所がある。(60代・LINE アンケート)
- ・独居の方同士と一緒に暮らすシェアハウスがある。(20200612 鳥取看護大学・まちの保健室)

(高齢者の社会参加)

- ・高齢者が一人一役を持って社会(地区)に出かけられる。(20200707 灘手地区)
- ・同級生などの仲良しグループ4~5人の高齢者が集まるサロンがたくさんある。(20200721 関金地区)
- ・高齢者の仲間作りを展開させ、ケアハウスで生涯地元で過ごせる施設が出来ている。(20200721 関金地区)
- ・高齢者の憩いの場が多く作られている。(20200721 関金地区)
- ・高齢者のコミュニティの発展。(20200828 社地区)
- ・10年後、まだまだ元気な高齢者が沢山おられると思います。その高齢者力を上手く活用する手は無いと思います。子供が遊べる施設の指導員としてシルバーセンターが啓発しポイント化して生活の特典として還元できるようなシステムを作るとか、高齢者も、子供も生き生き生活できる町になったらいいですね。(40代・LINE アンケート)

(高齢者の見守り)

- ・各世帯にライブカメラ設置(動体センサー)。テレビ電話。(20200707 灘手地区)
- ・近所の人の温かい気持ち、見守り。(20200720 まめんなかえ師範)

(買い物支援)

- ・買い物支援や病院への送迎がNPOで行われている。(20200728 小鴨地区)
- ・高齢者も日常生活(買い物難民)が心配なく行える。(40代・LINE アンケート)

(その他)

- ・高齢者が安心安全に暮らせるまちになっている。(20200612 上井地区)
- ・車が自動運転となり行きたいところに安全に行ける。また免許返納もなくなり高齢者の尊厳

- が守られる。(20200612 鳥取看護大学・まちの保健室)
- ・年寄りが元気な地区(自活)。(20200707 灘手地区)
 - ・若者と老人が融和して明るい街になっている(20200715 明倫地区)。
 - ・老人がいきいきしている。(20200720 まめんなかえ師範)
 - ・一人で暮らしていても安心できる生活。(20200720 まめんなかえ師範)
 - ・家にこもっている人や外に出かけるのが苦手な人と話をする、傾聴する。(20200720 まめんなかえ師範)
 - ・交通面や運転等で安全な暮らし。(20200720 まめんなかえ師範)
 - ・iPad を配布し、デジタル化に慣れる(20200720 まめんなかえ師範)
 - ・一緒に楽しく歳をとるために、友達と繋がっておく。(20200728 小鴨地区)
 - ・高齢者が暮らしやすい取組が充実している。(20200828 社地区)
 - ・福祉重視の街(60代・LINE アンケート)
 - ・高齢者や退院後のリハビリの人に元気と希望を与える街になってほしい。(50代・LINE アンケート)
 - ・10年後には、親も70代が近くなり介護の面も心配である。どんな方にもやさしいまちづくりが必要だと思う。(60代・アイデア箱)
 - ・高齢人口が街に賑わいをもたらし、消費経済活動することで、住みやすい町となる。昔都会に行った若者が戻り、高齢社会となる日も近い。(80代以上・アイデア箱)

(10) 生活困窮者の自立支援(主管課:福祉課)

※なし

(11) 健康づくりの推進(主管課:健康推進課)

(健康づくりの環境整備)

- ・ヘルスポイントが導入されている。(20200522 鳥取看護大学・まちの保健室)
- ・まちに無料の運動施設がある。(20200612 鳥取看護大学・まちの保健室)
- ・色々なところに車椅子や福祉道具が無料で借りられる。(20200612 鳥取看護大学・まちの保健室)
- ・仕事終わりに立ち寄りやすい場所(医療機関や商業施設など)で運動ができる。(20200612 鳥取看護大学・まちの保健室)
- ・街中に全身が見える鏡が設置してある。(20200612 鳥取看護大学・まちの保健室)
- ・歩いたり、ボランティアをするとポイントが貯まって買い物に使える。(20200612 鳥取看護大学・まちの保健室)
- ・子ども食堂のような高齢者食堂、いつ来てもいい集いの場(サロン)があり、カロリーが計算された食事が提供されている。(20200619 まちの保健室・先生)
- ・職場にジムができており、運動するとポイントがたまる。(ポイントはお店で使える)
- ・まち(地域)が病院になっている。(20200619 まちの保健室・先生)

- お散歩コースが街にある（レベルごとのコース）（20200619 まちの保健室・先生）
- ラジオ体操が日常的にあふれている。（20200619 まちの保健室・先生）
- 買い物する時に健康データを確認できる。（20200619 まちの保健室・先生）
- スーパーにヘルスコーナーがある。（20200619 まちの保健室・先生）
- 買い物をしながら街歩きする通りがある。（空き家を活用して趣味の教室が連なっている）
（20200619 まちの保健室・先生）
- 生き活きサロンが自宅で行われており、時々、市のいろいろな部署が制度等（防災や確定申告など）の説明に来る。（20200717 まめんなかえ師範）
- 近くに何でも相談できる人がいる。（20200720 まめんなかえ師範）
- プールで泳げること。（20200720 まめんなかえ師範）
- 何でも相談できる地域の拠点、集まれる場所が出来ており、一人で悩まず、心配ごとが早めにキャッチしてもらえる。（20200720 まめんなかえ師範）
- 関金、三朝と天然温泉、自然が豊富なので、ドイツや山形県上山で行われているようなクアオルトを実施し、自然を生かした療法を取り入れ、健康寿命日本一の町へ変化してほしい。
（50代・LINE アンケート）
- 多くの人が大山池の周りをウォーキングをしている。（20201029 関金エリア）

（まちの保健室の充実）

- まちの保健室で心の健康の相談ができるようになっている。（20200522 鳥取看護大学・まちの保健室）
- まちの保健室が多く地域で行われている。（20200522 鳥取看護大学・まちの保健室）
- 若者向けのテーマで行われ、若者の参加が増えている。（20200522 鳥取看護大学・まちの保健室）
- まちの保健室に行きたくなる仕掛け（ヘルスポイントやイベントなど）がしてある。
（20200522 鳥取看護大学・まちの保健室）
- まち保が健康のスクリーニングの場となり、食生活の改善が必要な人には健康バランスが考えられた食事が家に届く。（20200522 鳥取看護大学・まちの保健室）
- スーパーでまち保が行われており、血圧測定などができる。（20200522 鳥取看護大学・まちの保健室）
- 自宅でまちの保健室の講演会をオンラインで受けることができる。（20200612 鳥取看護大学・まちの保健室）
- 住民主体のまちの保健室になっている。（今は看護学生やまめんなかえ師範が運営しているが、元医療職やボランティアに生きがいを持っている人が主体となって運営している）
（20200612 鳥取看護大学・まちの保健室）
- 順番待ちの人にカフェ。若者が集う場になっている。（20200612 鳥取看護大学・まちの保健室）
- 肌年齢やパーソナルカラー診断ができ、若者が好きそうな診断を加えた健康チェックができている。（20200612 鳥取看護大学・まちの保健室）
- まちの保健室の一角に子どもが遊べるスペースがある。（20200612 鳥取看護大学・まちの

保健室)

- インスタ映えする健康チェックになっている。(20200612 鳥取看護大学・まちの保健室)
- シェアハウスでまち保が行われている。(20200612 鳥取看護大学・まちの保健室)
- まち保が職場に来てくれる。(20200612 鳥取看護大学・まちの保健室)
- 個人の家を持ち回りで会場にする「ラウンドまち保」が行われている。(20200619 まちの保健室・先生)
- 「まち保カー」(健診セット+カフェ)があり、どこでも気軽にまち保ができるようになっている。(リタイア後の介護・看護人材が活躍)(20200619 まちの保健室・先生)
- 独居高齢者の家に「まち保カー」で行ってまち保を実施する。近所とも仲良しになる。(20200619 まちの保健室・先生)
- 誰かの家で「まち保」が少人数で行われている。(20200717 まめんなかえ師範)
- 地区公民館で年6回くらいまち保が行われている。(20200717 まめんなかえ師範)
- 看護師や介護士をリタイアした人が手伝っている。(20200717 まめんなかえ師範)
- 町内単位でまち保が行われているなど、まち保が広がっている。(20200720 まめんなかえ師範)
- 医者にかからない。その前にまち保でキャッチ出来る。(20200720 まめんなかえ師範)

(医療の体制の充実)

- 無料で医療や予防接種を受けることができる。(経済的な心配をしなくていい)(20200612 鳥取看護大学・まちの保健室)
- 住み慣れた地域で必要な医療を受けながら生活できる。(20200612 鳥取看護大学・まちの保健室)
- もっと医療が充実している。(20200715 鳥取環境大学)
- 産婦人科を増やす。(20200728 倉吉北高等学校)
- 近くにかかりつけの病院ができています。(20200728 小鴨地区)
- 医者が開業している。(20200827 上北条地区)
- 医療が充実して、誰もが最低限の社会保障を受けられるようなシステムになっている。(20代・LINE アンケート)

(遠隔医療など)

- WEBで診察、診断ができるようになっている。(20200522 鳥取看護大学・まちの保健室)
- 専門職と離れていても健康チェックが受けられる。気になる人は病院に繋ぐ。(20200612 鳥取看護大学・まちの保健室)
- オンライン受診ができるようになっている。(20200619 まちの保健室・先生)
- 防災無線が双方向に使えるようになっていて、相談や緊急コールができるようになっている。(相談は看護職の退職者が対応する)(20200619 まちの保健室・先生)
- 公民館で病院の先生にリモートで相談できる。(20200825 男女共同参画)

(仕事と治療の両立)

- ・仕事を気にせず治療に専念できる。(20200612 鳥取看護大学・まちの保健室)

(その他)

- ・スマホで全身写真を撮ると悪い箇所がわかる。(20200522 鳥取看護大学・まちの保健室)
- ・食べても太らないおかしが発売されている。(20200522 鳥取看護大学・まちの保健室)
- ・スーパーで買った食材のカロリーや栄養素がわかるようになっており、栄養指導がスーパーでできる。(20200522 鳥取看護大学・まちの保健室)
- ・採血しなくても生体検査ができるようになっている。(20200522 鳥取看護大学・まちの保健室)
- ・世界からお金が無くなればみんなに欲しい物が手に入り笑顔で幸せでいられる。(20200612 鳥取看護大学・まちの保健室)
- ・健康づくりの場が活発になっている。(同好会、文化、体育)(20200612 上井地区)
- ・気軽に立ち寄れるサロンがあり、笑顔があふれている。(自然の中にあったり、オシャレなサロンだったり、あまり干渉されないサロンなど、多様なサロンがある)(20200619 まちの保健室・先生)
- ・頭を使い、脳がイキイキしている。(20200720 まめんなかえ師範)
- ・まず自分が健康でいる。(20200720 まめんなかえ師範)
- ・まず健康の福祉のまちになっている。(20200721 関金地区)

(12) 人権尊重の確立と男女共同参画社会の実現 (主管課：人権政策課)

(地域活動を変える)

- ・公民館の掃除を、性別に関係なく、いろいろな作業を男女共同でやる。(20200825 男女共同参画)
- ・炊き出し合同訓練を、炊き出しを男性、テント張りを女性でやる。(20200825 男女共同参画)
- ・もし公民館役員になったら、もし災害が起きたら、もし病気になったらなど、色々シュミレーションする教室を行う。(20200825 男女共同参画)
- ・登校班でのあいさつ運動を笑顔でする。(20200825 男女共同参画)
- ・役員を男女ペアにするなど、ルール化する。(20200825 男女共同参画)
- ・公民館での家事的な仕事は男性がする。(20200825 男女共同参画)
- ・地区公民館のまつりなどで、男女共同参画かるた取りゲーム大会やビンゴ大会などを行い、楽しみながら学べる場をつくる。(20200825 男女共同参画)
- ・女性の意見が反映される自治会活動(60代・LINE アンケート)

(意識を変える、学ぶ)

- ・宗教文化(ハラール食や衣服)などの人権の講演を子どもだけでなく大人も聴講し、人権意識をもっとよりよくなる。(20200728 倉吉北高等学校)

- 男性の意識改革。市行政の中から。(20200715 明倫地区)
- 学校の調理の授業を一般向けにも実施し、料理ができる男性を増やす。(20200711 鳥取短期大学・鳥取看護大学)
- 映像にして、見て認識する。(20200825 男女共同参画)
- 男女合同料理教室をする。(20200825 男女共同参画)
- 男女一緒に健康大会を行う。(20200825 男女共同参画)
- なぜ?と聞ける心、考え方を養う。(20200825 男女共同参画)
- コロナ警察といわれるように排除する空気感が拡がりつつあるため、正しい情報(メディアリテラシー)を掴む力を養う。(20200825 男女共同参画)

(リーダーを育てる)

- 人権学習のリーダーを多数育てている。(特に女性、若い方)。(20200715 明倫地区)

(パートナーシップ条例をつくる)

- パートナーシップ条例をつくる。(20代・LINE アンケート)
- 同性カップルがパートナーシップを結べたり結婚できるようになっている。(20代・LINE アンケート)

(その他)

- 男女が輝くまちにする。(20200715 明倫地区)
- 男女共同参画がもっと進んでいる。(20200715 明倫地区)
- 他県から来場者が来るような人権博物館をつくる。(20200715 明倫地区)
- 子どもの繋がりを大切に、親同士の輪を広げる。(20200825 男女共同参画)
- 誰とでも話す。(20200825 男女共同参画)
- 人を大切に作る。(20200825 男女共同参画)
- 寛容な気持ちで、肯定的にコミュニケーションをとる。(20200825 男女共同参画)
- ドンマイ!という気持ちで、人の話を最初から否定しない。失敗を許してもらえたら、やってみようと思える。(20200825 男女共同参画)
- みんな一緒に“楽しいこと”をする。(20200825 男女共同参画)
- 勇気の一歩を後押しして、とりあえずやってみる。(20200825 男女共同参画)
- 夫婦、家族、職場、仲間で話し合える空気感を醸成する。(20200825 男女共同参画)
- 一人ひとりが社会とつながり、大事にされており、みんなが幸せに暮らしている。(20200825 男女共同参画)
- 挨拶にひとことを加えてよりコミュニケーションを活発にする。(20200825 男女共同参画)

(13) 生きる力を育む学校教育の充実（主管課：学校教育課）

（地域との交流、地域の学習）

- ・倉吉市内の学校の授業の中で、倉吉について学ぶ時間を作る。（20200711 鳥取短期大学・鳥取看護大学）
- ・小学校、保育園が少数ながら存続しており、子ども達が地域行事に参加するなど、住民との繋がりが密な教育、特色のある教育が行われている。（20200719 上小鴨地区）
- ・上小鴨小学校が特認校制度により少しずつ児童が増加し、小規模校の良さを活かして地域と一体となった元気で生き生きした小学校になっている。（20200719 上小鴨地区）
- ・グローバル教育や地域学習によって地元に戻る若者が増やす。高等教育を見直す。（20200715 明倫地区）

（学力向上）

- ・小中一貫校で日本を背負う人材を輩出する（ノーベル賞）。（20200707 灘手地区）
- ・一人一人に合った教え方をする学力の高い学校がある。そのために先生の数や塾を増やす。（20200708 鴨川中学校）
- ・授業でアクティブラーニングを充実するなどし、ヨーロッパやアメリカの国との国際交流をもっと増やす。（20200728 倉吉北高等学校）
- ・英語村があり、国際交流や英語教育が行われている。（20200729 鳥取大学・佐藤ゼミ）
- ・英語教育が推進されており、英語村が設置され、外国人の住みやすいまちになっている。（20200729 鳥取大学・佐藤ゼミ）
- ・農業が授業で行われている。（20200811 倉吉西高等学校）
- ・IT 技術の普及・活用を推し進める。IT 技術に強い次世代を育てるため、情報教育に重点を置く。同時に教師・保護者世代にも情報教育を進め、子育てに必要な IT リテラシーを身に付けさせる。育てる側が正しい知識を持っていないと、子どものトラブルの芽を摘めない為。（30代・LINE アンケート）

（教育環境の充実）

- ・成徳小学校が単独で存続している。（20200703 成徳地区）
- ・グンゼ跡地に成徳・明倫が統合した日本一の小学校ができる。（20200703 成徳地区）
- ・小、中、高校の設備が快適。かわいい制服。（20200706 倉吉総合産業高校）
- ・学費なしで入れる高校が欲しい。（20200708 鴨川中学校）
- ・遊具が欲しい。（20200708 鴨川中学校）
- ・各専門学校がほしい。（20200708 鴨川中学校）
- ・高校まで義務教育にする。国会や文部科学省で検討してもらおう。（20200708 鴨川中学校）
- ・学校の近くに勉強できるスペースが欲しい。（20200714 倉吉東高等学校）
- ・駅周辺に勉強できるところを作る。（スタバ、タリーズ）（20200706 倉吉総合産業高校）
- ・大学（芸術、法学）を増やす。（20200728 倉吉北高等学校）
- ・各学校の近くに、24 時間無料で使用できる自習室を作る。（20200728 倉吉北高等学校）
- ・教育学部や音楽、美容といった、いろんな学科がある大学を作って欲しい。（20200811 倉

吉西高等学校)

- ・少人数学習で、自然の豊かさを利用して学校近くの川でイカダづくりを行うなど、教育環境が良い。(20200811 倉吉西高等学校)
- ・外国語大学ができています。(20200811 倉吉西高等学校)
- ・倉吉公立大学経済学部、地域学部をつくる。(20200811 倉吉西高等学校)
- ・大学や専門学校がある。(20200818 久米中学校)
- ・医療が学べる学校、大学がある。(20200818 久米中学校)

(その他)

- ・教育が誇れるまち。(20200703 成徳地区)
- ・明倫小学校の児童が10倍になっている。(20200715 明倫地区)
- ・職業高校を増やしたり、高校を減らして倍率を上げるなどし、高校の魅力を高めてはどうか。(20200714 倉吉東高等学校)

(14) 社会全体の連携による生涯学習の推進 (主管課：生涯学習課)

(自然体験)

- ・子どもが川で泳ぎ、イカダで遊んでいる。→若い親子が楽しんでいる。(20200623 高城地区)

(伝統文化の継承)

- ・3年に一度行われる子ども神輿が継続されており、次の世代に継承されている。(参加することが当たり前になっている) (20200623 高城地区)

(スポーツの振興)

- ・ウォーキングコースが整備(指標や標識など)されている。(倉吉線跡地の利用)(20200702 西郷地区)
- ・ウォーキングの大会が開催され、多くの来訪者が訪れている。(20200702 西郷地区)
- ・ウォーキングコースが整備されている。(20200702 西郷地区)
- ・ウォーキング大会が開催されている。(20200702 西郷地区)
- ・広い公園が欲しい。バスケットやテニスのコートがあるもの。(20200706 倉吉総合産業高校)
- ・総合運動公園(テニス、サッカー、野球、体育館、ジム)を作る。(20200706 倉吉総合産業高校)
- ・グラウンドゴルフ場。(20200707 灘手地区)
- ・山を自治体が買い取り、運動公園を作って桜を植える。みんなが集まれる場所を作る。(20200707 灘手地区)
- ・スポーツがオールナイトで出来る建物。ジム。ラウンド1がほしい。(20200708 鴨川中学校)

- ・健康増進のために楽しいウォークコースを設け、目標に向けて運動するまちにする。
(20200715 明倫地区)
- ・いくつかのウォーキングコースを設け、リーフレットを作成する。(20200715 明倫地区)
- ・運動ができるところがほしい。(20200716 倉吉農業高等学校)
- ・外にバスケットコートを整備する。(20200716 倉吉農業高等学校)
- ・運動公園を増やす。(20200811 倉吉西高等学校)

(図書館の充実)

- ・今の図書館よりもっと多くの本があるおしゃれな場所(タワレコと一緒にあったようなもの)を作る。(20200728 倉吉北高等学校)

(その他)

- ・人と人とのかかわりを大切にする学習が行われている。(20200702 西郷地区)
- ・認知症の大学を作り、認知症の研究が進み、認知症に対応したまちづくりが行われ、国一番の老人理想郷になっている。(20200702 西郷地区)
- ・プロ野球主催の試合を鳥取で開催してほしい。(20200708 鴨川中学校)
- ・相撲倉吉場所をしてほしい。(20200708 鴨川中学校)
- ・陸上の日本選手権をしてほしい。(20200708 鴨川中学校)
- ・オリンピック(夏季)を開催してほしい。行いやすい環境にしてほしい。(20200708 鴨川中学校)
- ・国体を誘致する。交通網の発達、場所の確保、観客が入れる設備が必要。(20200708 鴨川中学校)
- ・大河内の大森林をマウンテンバイクのエリアにする。(20200717 北谷地区)
- ・公民館が活発に利用され、賑やかな町づくりが出来ている(手芸サークル、体操教室、お花作り、茶道など)(20200720 まめんなかえ師範)
- ・運動や趣味(手芸、料理、パズルなど)で、一人で出来る楽しいことと、みんなでわいわい賑やかに出来ることを一人一人が持つ。(20200720 まめんなかえ師範)
- ・地区の要である公民館がうまく機能している。(20200804 上灘地区)
- ・プロスポーツのチームを作る。(20200811 倉吉西高等学校)

(15) 文化財の保存と活用(主管課:文化財課)

(歴史や文化財のPR)

- ・文化遺産を展示する明倫ミュージアムがある。(20200715 明倫地区)
- ・知られざる素晴らしい淀屋の歴史を示せる展示館をつくる。(20200715 明倫地区)
- ・歴史を博物館でもっとアピールする。(20200728 倉吉北高等学校)

(文化財の保存、整備)

- ・社地区国庁跡の整備。観光スポットとして、そこに行くまでのループバス等の整備。国庁跡

は草がぼうぼうである。鳥取の因幡国庁跡はきちんと整備されている。散歩しながら歴史を学び、自分たちの住んでいる倉吉に伯耆の国の国庁があったということを知り、誇りを持てる。観光地として美術館もできたりするので、1つの観光スポットとして国庁、法華寺、国庁裏神社等ループバスがあってもいいのでは。(50代・アイデア箱)

- ・国分寺で生活をしています。国分寺跡、法華寺跡、国庁跡と恵まれた地域の中、国庁跡の整備が必要です。倉吉市内からのアクセスの道路標示版が必要。市内土蔵巡りから歴史ある社地区への観光と、ボランティア活動として説明（文化財課及び地元の人々が）そんな事になれば良いのでは？地元の方々に勉強を進めています。(70代・アイデア箱)

(文化財の活用)

- ・大御堂廃寺公園にプロジェクションマッピングで大御堂を投影するなど、公園が有効に活用されている。(20200804 上灘地区)

(16) 文化・芸術活動の振興 (主管課：地域づくり支援課)

- ・素敵な美術品が展示されている。(20200804 上灘地区)
- ・山守小学校が芸術大学のサテライトキャンパスになっており、芸術のまちくらよしが有名になっている。(20200826 一般)
- ・山守小学校に芸術家の卵が地域の仕事を手伝いながら芸術活動をしている。(20200826 一般)
- ・古い建物や空き家がアーティスト・イン・レジデンスに使われている。(20200826 一般)
- ・市民みんなが絵画、写真、イラスト、マンガ、工作などのアーティストになっている。(20200826 一般)

(17) 移住定住・交流の促進 (主管課：地域づくり支援課)

(住まい)

- ・空き家に都会から移住者が入っている。安心して移住できるように、地元の人が立ち会いをしている。(20200623 高城地区)
- ・空き家バンクで情報が全国に発信され、空き家が利用されている。(20200703 成徳地区)
- ・空き家が活用されている。(20200703 成徳地区)
- ・空き家が活用され、人を呼び込んでいる。(20200703 成徳地区)
- ・空き家のシェアハウス化。情報提供してもらおう。(20200707 灘手地区)
- ・空き家に移住する人が来る。(20200707 灘手地区)
- ・モリタ製作所の専用シェアハウスを作る。出会いがあったら結婚後灘手に住む。(20200707 灘手地区)
- ・空き家を無くしたい。そのためには、土地の持ち主になり、空き家を建て直して移住者に売る。(20200708 鴨川中学校)
- ・空き家をリフォーム（水回り、ネット環境の整備）して多くの移住者を呼び込む。高齢化率

が下がり、子どもが増え、賑やかで活気に溢れるまちにする。空き家バンクの補助金を充実する。(20200715 明倫地区)

- 空き家調査を行う。(20200715 明倫地区)
- 森泉アドバイザーに空き家をリフォームしてもらい、市外から移住者をたくさん呼び込む。(20200728 小鴨地区)

(仕事)

- 高速のネット環境が整備され、テレワークが導入されている。→移住者が増える。(20200703 成徳地区)
- 地区外からの移住者(海外OK)に遊休耕地を無料提供(又は採れた作物で支払い)し、管理をしっかりとってもらう。農地法改正で譲りやすくする。(20200707 灘手地区)
- 旧小学校を利用したコミュニティセンター。サテライトオフィスもあり。(20200707 灘手地区)

(動機づけ)

- 子どもたちが帰ってくる・戻ってくるイベントや仕掛けがあり、地区に魅力がある。(大江ノ郷のイメージ)(20200623 高城地区)
- 交流を通じて地元を知ることによって愛着が生まれ、戻りたいまちになる。(20200630 鳥取環境大学・細野ゼミ)
- 地元で働くのは地元への愛着があるため。小学校、中学校から地元への愛着を持つような取組が必要。地元に戻る人を増やすことが必要。(自分の周りの人が地元へ帰ってないと、それに流されて自分も帰らないと考えるのではないか。)(20200630 鳥取環境大学・細野ゼミ)
- 自分のやりたいことが地元にないと外に出ていく。やりたいことのニーズにこたえていくことは難しいが、地元を知らないことも要因。(20200630 鳥取環境大学・細野ゼミ)
- 鳥取に戻ってきたらお金がもらえるにしてはどうか。(20200714 倉吉東高等学校)
- 子育ての補助金を出して他県からの移住者やUターン者を増やす。(20200803 河北中学校)

(ネットワーク)

- すでに移住している人のネットワークを利用し、移住につなげる。(20200703 成徳地区)

(プロモーション)

- 海山が近い利点をPRして全国からリタイヤ夫婦が移住する。(20200703 成徳地区)
- 県外に出て呼び込む。(20200706 倉吉総合産業高校)
- 家賃や物価が安いことをPRし、セカンドライフの希望者を呼び込んでどうか。(20200714 倉吉東高等学校)
- 市のCMを作り、全国放送し、田舎といえば倉吉となるイメージを作ってはどうか。(20200714 倉吉東高等学校)
- 都会と比べると一軒家が多く、住居や土地が広いので、に空き家活用してUターン希望者

を呼び込んでどうか。(20200715 鳥取環境大学)

- 他県より住みたい町として注目される。もっと積極的に発信する。(20200715 明倫地区)
- おいしい水や空気、住み良さランキング6位を宣伝し、都会からIターンの若い人がくる。
(20200715 明倫地区)
- お金がなくても「豊か」であることをアピールして、移住者を増やす。(20200916 とっとり暮らしアドバイザー)
- 倉吉はちょうどよい田舎。住みよさランキングが全国6位であり、住みよさをブランド化していくことが必要。(20200630 鳥取環境大学・細野ゼミ)
- 移住者の積極的な呼び込み。(30代・LINE アンケート)

(関係人口)

- 大会やライブの開催などで関係人口を増やし、賑わいをつくる。(20200825 鳥取大学・小野ゼミ)
- 都会に県民向けや市民向けの安いホテルがあり、都会と繋がりやすくなっている。
(20200829 一般)
- 家と畑が使えるクラインガルテンのような移住特区をつくる。(20200916 とっとり暮らしアドバイザー)

(結婚支援)

- 若者同士の結婚の仲介役になった人に金一封が出る仕組みがある。(おせっかいおばさん・おせっかいおじさん) (20200612 上井地区)
- 若者の出会いの場があってカップルがたくさんできている。(20200702 西郷地区)
- 同窓会などを活用し、婚活サポートを行う。婚活はタケノコ採りや山菜採りなど、地域資源を活用する。(20200717 北谷地区)
- 仕事、居住ごとに出会いの場があり、結婚が一人ひとりの状況に応じてできる仕組みがある。
(20200717 北谷地区)
- 男女の出会いが多い。(20200825 鳥取大学・小野ゼミ)

(その他)

- 県外に出た若者が帰ってくる。(20200707 灘手地区)
- 移住者が増える。(20200707 灘手地区)
- 若者のコロナ疎開、高齢者の介護施設難民の受け入れと介護労働者の受け入れを行う。
(20200715 明倫地区)
- もっと尖った田舎になり、ポツんと一軒家のように田舎を売りにする。(20200717 北谷地区)
- 子育て支援を充実させ、県外・市外に出ていた若者を呼び込む。(20200719 上小鴨地区)
- 海外との交流を増やす。(20200728 倉吉北高等学校)
- 移住者にだけメリットがある施策ではなく、市民割引など、今いる住民にメリットがある地域づくりをする。(20200829 一般)

- 自給自足を盛んにし、お金を出してでも来たいまちにすることで移住者やUターン者を増やす。(20200916 とっとり暮らしアドバイザー)
- 大人が自信を持って仕事や生活・趣味に打ち込み、輝いているまちにすることで、子ども達が戻ってくるまちにする。(20200916 とっとり暮らしアドバイザー)
- 10年後は農業、産業、商業、テレワークで移住者が増加して「住みたい街1位」になって、ますます移住者が増えている。海や山が近くにあり、定年後にのんびり静かに自給自足がしたい、きれいな水と空気のなかで子育てがしたい、と考えている人に、テレワークに最適！と若者が定住しやすい、住居の提供、環境を整えること。住居の提供では、空き家、市営住宅をリノベーション（センスの良い）したものを安い家賃で貸す。または、自由にリフォームしても良い住居を貸与する。(40代・アイデア箱)

(18) 水の安定供給と適正な下水処理（主管課：上下水道局）

※特になし

(19) 廃棄物の減量と適正処理（主管課：環境課）

- ゴミがないきれいな町になっている。(20200803 河北中学校)
- 油を流さず、川へのポイ捨てがなく、海がきれいなまち。(20200803 河北中学校)

(20) 環境保全と循環型社会の構築（主管課：環境課）

（仕組みの整備）

- 分別の細分化が、できること、できないこと、やりやすさがバランスよく行われている。(20200909 環境)
- 飲み物のびんの形状が統一されていたり、ペットボトルやビンのラベルがはがしやすくなっているなど、分別しやすくなっている。(20200909 環境)
- 分別のやり方がスマートフォンを向けると表示されるなど、デジタルでわかるようになっており、分別しやすくなっている。(20200909 環境)
- 自転車で通勤する人への手当や自転車の購入補助などがあり、自転車通勤する人が増えている。(20200911 環境)
- 環境税が導入されており、電気代等に加算され、省エネの普及が進んでいる。(20200911 環境)

（環境教育の推進）

- 子どもがゴミや環境問題をテーマに自由研究に取り組んでいる。(20200909 環境)
- リサイクルフェアなどのイベントで楽しくゴミ問題について学ぶ機会がある。(20200909 環境)
- 子ども達が大人に環境教育を行っている。(20200909 環境)

- ・エコ、リサイクル、ごみ問題の授業が必須になっている。(20200909 環境)
- ・ゴミ減量の日を決めて、大人と子どもと一緒にゴミ減量について考える。(20200909 環境)

(環境美化活動、ゴミ拾い)

- ・定期的にゴミ拾いゲームが開催されており、親子で楽しみながらゴミ拾いができる。(20200911 環境)
- ・老いも若きもまちをきれいにしようと協力しあって奉仕活動を行っている(50代・LINE アンケート)
- ・環境美化やボランティア活動(60代・LINE アンケート)
- ・ゴミ減量(60代・LINE アンケート)

(その他)

- ・木を切った分だけ木を植える。(20200811 倉吉西高等学校)
- ・ディスプレイなどの生ごみ処理機が普及している。(20200909 環境)
- ・「もったいない」が当たり前になっている。(20200909 環境)
- ・緑がたくさんある教室やオフィスになっており、ごみが捨てにくい綺麗なまちになっている。(20200909 環境)
- ・おしゃれな風呂敷や使い方のコンテストなどがあり、風呂敷が普及している。(20200911 環境)
- ・マイうちわをみんなが持っている。(20200911 環境)
- ・ゴーヤや朝顔などのグリーンカーテンのコンテストが行われており、市内に広がっている。(20200911 環境)
- ・ミニガーデンがたくさんあり、花いっぱい町になっている。(20200911 環境)
- ・玉川がきれいな川になってほしい。(20200916 とっとり暮らしアドバイザー)

(21) 交通安全・防犯・消費者対策の推進(主管課：防災安全課)

- ・暗くなっても歩けるように街灯を増やす。(20200706 倉吉総合産業高校)
- ・安全安心な町にしたい。(20200708 鴨川中学校)
- ・自転車道の整備(灯り等)。(20200720 まめんなかえ師範)
- ・街灯を増やしたり、パトロールを増やすなどして、安全安心なまちにする。(20200728 倉吉北高等学校)
- ・危ないところを警察に知らせる。(20200728 倉吉北高等学校)
- ・地域の人による見回りボランティアが行われており、犯罪が少なく、治安が良いまちになっている。(20200803 河北中学校)
- ・外灯を増やす。(20200811 倉吉西高等学校)
- ・通学路における信号機や歩道(歩道橋・横断歩道含)の整備など、子供達が少しでも安心して過ごせる交通環境の整備(30代・LINE アンケート)

- ・安心感のあるまち(物騒なことがない) (20代・LINE アンケート)

(22) 安全で快適に移動できる道路ネットワークの構築 (主管課：管理計画課)

- ・道路が整備されている。(20200612 上井地区)
- ・駅北と駅南のアクセスがしやすくなっている。(20200612 上井地区)
- ・大塚橋が掛け替えされている。(20200612 上井地区)
- ・国道 313 号が整備されている。(20200623 高城地区)
- ・交通網が整備されている。(20200728 小鴨地区)
- ・倉吉環状線が復活している。(20200728 小鴨地区)
- ・広瀬～福本線の道路が完成している。(20200728 小鴨地区)

(23) 生活地域を一体化する公共交通ネットワークの充実 (主管課：企画課)

(便数の増加など)

- ・交通の便が不便(バスの本数が少ない、駅が遠い)であるため、車がないと目的地に行けない。(20200630 鳥取環境大学・細野ゼミ)
- ・バスや鉄道の本数をもっと多くする。→乗る目的を増やす。(20200706 倉吉総合産業高校)
- ・バスの便が増えている。自宅前まで。(20200707 灘手地区)
- ・バスの本数を増やして欲しい。そのために、乗る人を増やす。人口を増やす。(20200708 鴨川中学校)
- ・自動車やバスが 20 分に 1 本あるなど、交通の便を良くしてほしい。また、都会との交通の便を良くしてほしい。また、ルートを分かりやすくしてほしい。(20200715 鳥取環境大学)
- ・交通機関の本数を増やして欲しい。(20200716 倉吉農業高等学校)
- ・交通の便を良くする。(自動改札、倉吉地下環状線、新幹線、バスのルート) (20200716 倉吉農業高等学校)
- ・バス路線を効率化し、便利にして、観光地を紹介する。(20200716 倉吉農業高等学校)
- ・バスや電車を効率化する。(20200728 倉吉北高等学校)
- ・公共交通の本数を増やし、交通の便を良くする。(20200728 倉吉北高等学校)
- ・バスや自動車の本数を 10 分に 1 本くらいに増やすとともに、バス停を増やして利便性を向上させる。(20200728 倉吉北高等学校)
- ・バスを 1 時間に 1 本に増やしたり、市民は半額にするなど、バスの利便性を高める。(20200811 倉吉西高等学校)
- ・バス停を増やして交通を便利にする。(20200818 久米中学校)
- ・通学目的や病院への通院など、利用者に応じた路線が選定され、時間帯でルートが変わっている。(20200820 公共交通)
- ・高齢者が乗りやすいよう、自宅近くまでバスが来るようになっている。(20200820 公共交通)

- ・ 自動車やバスなどの公共交通機関が充実している。(20200824 一般)
- ・ 目的地に行く目的を増やすなどすることにより、自動車の本数が増えたり、コミュニティタクシーが運行されているなど、公共交通機関が発達している。(20200825 鳥取大学・小野ゼミ)
- ・ 時間に合わせてバスのルートを変えるなど、各世代のニーズに合った交通システムをつくる。(20200825 鳥取大学・小野ゼミ)
- ・ バスの1日利用券や定額利用券などがあったり、総合病院へのアクセスが良いなど、公共交通機関が充実している。(20200825 鳥取大学・小野ゼミ)
- ・ 免許返納した時に利用できるように、ヒッチハイク型の巡回バスが運行されている。(20200827 上北条地区)
- ・ しまむらなどのスーパーに行けるなど、交通網が確立している。(20200828 社地区)
- ・ 交通の便が良い。(20200916 とっとり暮らしアドバイザー)

(都市へのアクセス)

- ・ 関金を通り湯原から大阪に行けるバスを増やす。(20200728 倉吉北高等学校)
- ・ 山陰新幹線を開通させる。(20200728 倉吉北高等学校)
- ・ バス、電車、新幹線、駐車場などが充実し、交通が便利になっている。都会にも行ける。(20200803 河北中学校)
- ・ 大阪まですぐ行けるように新幹線や電車を開通させる。(20200811 倉吉西高等学校)
- ・ 倉吉空港をつくる。(20200811 倉吉西高等学校)
- ・ 電車、新幹線が通っている。(20200818 久米中学校)
- ・ 空港や新幹線があり、交通が便利になっている。(20200818 久米中学校)
- ・ 倉吉と岡山が電車につながっており、交通が便利になっている。(20200818 久米中学校)
- ・ 都市へのアクセスが良く、L I V Eハウスなどに行ける。都市にすぐ行ける田舎。(20200825 鳥取大学・小野ゼミ)

(運賃の値下げ)

- ・ 定期を安くする。(20200716 倉吉農業高等学校)
- ・ 小鴨川左岸に無料のバスが来てほしい。(20200804 上灘地区)

(循環バス、100円バスの導入)

- ・ 100円循環バスが走っており、白壁土蔵群まで短大生・看護大学生などが移動しやすくなっている。(20200703 成徳地区)
- ・ 100円バスを運行させ、シャトルバスやバス線を増やす(JRは30分に1本)。西倉方面への交通を便利にする。(20200706 倉吉総合産業高校)
- ・ 100円バスを走らせ、街中のたくさんの店を回り、乗る人を増やす。(20200711 鳥取短期大学・鳥取看護大学)
- ・ 運転免許返納してからの人生を豊かに過ごすために市内巡回バスの運行。(80代以上・アイデア箱)

(共助交通など)

- 車がなくても生活できるような協力体制になっている。(20200720 まめんなかえ師範)
- 共助交通が充実し、買い物難民が出ない地区になっている。(20200721 関金地区)
- 高齢者が買い物や交通手段の不便なく、安心して暮らせる町になっている。(20200721 関金地区)
- タクシー月額乗り放題や近所の手伝いなどで、高齢者が移動しやすい町になっている。(20200729 鳥取大学・佐藤ゼミ)
- 倉吉駅から西倉吉間はバス、郊外は地域によってウーバーイーツのような情報システムと交通機関が組み合わさった仕組みができています。(20200820 公共交通)
- カーシェアリングが全地域で展開されている。(20200820 公共交通)
- 中心部はバス、郊外は市が運営する白タクシーで移動している。(20200820 公共交通)
- 集落でまとまって送迎サービスを利用するなど、公共交通が充実している。(20200825 鳥取大学・小野ゼミ)
- サークルバス、小さいバス、カーシェアなど、公共交通が開拓されている。(20200827 上北条地区)
- 生駒市のようにマイクロバスを行政が運行するなど、公共交通が充実している。(20200828 社地区)

(バス停の改善)

- バス停に屋根をください。(20200728 倉吉北高等学校)

(その他)

- 公共交通をみんなが使う。(20200706 倉吉総合産業高校)
- 国際空港や新幹線がある。(20200706 倉吉総合産業高校)
- 公共交通機関を利用する。(20200728 倉吉北高等学校)
- 花回廊に自動電動カートが巡回している。(20200804 上灘地区)
- 彫刻プロムナードを走るシルバーカーなど、無料バスが運行している。(20200804 上灘地区)
- 高齢者が免許返納し、タクシー利用が増えている。(20200820 公共交通)
- バスが小型化している。(20200820 公共交通)
- 公共交通機関の重要性が認識され、ノーマイカーデーが実施されている。(20200820 公共交通)
- 小さいバスになっている。(20200820 公共交通)
- 高齢化により運転手のなり手が少なくなるため、マンパワーが不足している。(20200820 公共交通)
- 目的地に行く目的を増やしていく。(20200825 鳥取大学・小野ゼミ)
- 車がなくても生活できる。(20200826 一般)
- 交通手段がある。(20200827 上北条地区)

- ・自転車道に自動運転の自転車が走っており、県立美術館とフィギュアミュージアムが繋がれ、観光にも使われている。(20200829 一般)
- ・月に1回でも夜間バスがあると飲みに出やすい。(20200916 とっとり暮らしアドバイザー)
- ・倉吉の町に1店舗で買い物が全て賄うようなデパート(店舗)がほしい。交通の便利が良くなり、公共機関の乗り物で高齢者やすべての人々が楽しみながら、買い物ができるようにしてほしい。東西の店舗や他県までまたがなくて済むため地元に残せるのではないかな。まずは、交通の利便性を良くしない限り高齢者は出歩けないのではないのでしょうか。(50代・LINE アンケート)
- ・公共交通機関が便利になっており、物流コストが下がっている。(20201023 地域産業)
- ・地域を巡るぐるりんバスが定期的に来る。(20201029 関金エリア)

(24) 都市と自然・歴史・文化が調和した拠点連携型のまちづくりの推進(主管課:管理計画課)

(都市と自然の調和)

- ・「自然豊か」なイメージが定着している。自然が維持されている。(20200623 高城地区)
- ・自然が今のまま残っている。(20200702 西郷地区)
- ・自然、たんぼが欲しい。(20200708 鴨川中学校)
- ・同じ風景が続かないところ。(同じ風景は飽きる)(20200708 鴨川中学校)
- ・森林を開拓する。(20200708 鴨川中学校)
- ・自然がいっぱいあるまち。(20200716 倉吉農業高等学校)
- ・自動車道インター付近に医療機関、介護施設、娯楽の部屋(囲碁や将棋など)がある複合施設が出来ており、学童クラブや老人クラブの憩いの場になっている。(20200719 上小鴨地区)
- ・土地が安いことをそのまま維持する。(20200728 倉吉北高等学校)
- ・もっと自然豊かで、夏には虫の飛び交う小鴨であってほしい。(20200728 小鴨地区)
- ・自然がたくさんあり、生物を大切にすまちなになっている。(20200803 河北中学校)
- ・宅地開発により現在の人口が維持されている。(20200804 上灘地区)
- ・現在の田園風景が残っている。(20200804 上灘地区)
- ・県外高校との交流で自然体験事業を行うなど、自然が維持されたまちにしてほしい。(20200811 倉吉西高等学校)
- ・コンパクトな町。(20200825 鳥取大学・小野ゼミ)
- ・住民の要望を聞いて、計画的に都市計画が進められており、建物が建ち過ぎていないほどよい都会になっている。(20200825 鳥取大学・小野ゼミ)
- ・徒歩圏内で生活ができる。(20200825 鳥取大学・小野ゼミ)
- ・学校に近い街が作られている。(20200825 鳥取大学・小野ゼミ)
- ・住宅団地を造成し、若い層の人口を増やす。(20200827 上北条地区)
- ・農業振興地域が解除され、農地と宅地の開発が共存し、調和している。(20200827 上北条地区)

- ・自然がすごく豊かなのでそこをもっとPR出来ると良い（10代・LINE アンケート）
- ・田舎、自然を生かして、保育から福祉、介護まで安心して住めるまち（60代・LINE アンケート）
- ・各部落に公園がある。（40代・LINE アンケート）
- ・ゾーニングによるまちづくり。（20201023 地域産業）
- ・心落ち着く里山がある。（20201029 関金エリア）

（駅前整備）

- ・倉吉駅周辺の再整備が行われ、若者が居住しやすい町になっている。（20200612 上井地区）

（宅地造成）

- ・宅地造成により若者が定住している。（20200612 上井地区）
- ・清谷や福庭で大規模な宅地整備がなされ、定住したい若者へ安く土地を提供できるようになっている。（住民同士のネットワークでどこの土地が空いているか、安く提供できるかを共有し合っている）（20200612 上井地区）
- ・子育て世代住むニュータウンができています。（20200719 上小鴨地区）
- ・空き地、空き家を安く売り、全世帯が家を所有できるようにする。（20200728 小鴨地区）

（公園の整備）

- ・公園などの環境が整備されている。（20200706 倉吉総合産業高校）
- ・空き地、空き家を整理して、公園をつくる。（20200728 小鴨地区）
- ・打吹公園に相葉君を呼んで改造してもらおう。（20200811 倉吉西高等学校）
- ・芝生の公園を増やす。（20200811 倉吉西高等学校）

（歩道や自転車道の整備）

- ・道路（歩道）をもっと広く平らに整備。（20200706 倉吉総合産業高校）
- ・県道に歩道、ガードレール。（20200707 灘手地区）
- ・歩道が整備されている。（20200818 久米中学校）
- ・サイクリングロードや歩道が整備されており、自転車で安全に買い物などに行ける。（20200826 一般）
- ・自転車に安心して乗れる自転車道が整備されており、ちょっとした距離の移動は自転車を使うようになっている。（20200829 一般）
- ・歩道のちょっとした段差がないなど、自転車道が整備され、もっと自転車に乗っている。
- ・自転車道に電動4輪車が走っている。（20200911 環境）

（動物との共生）

- ・動物の調教師に手伝ってもらい、人と自然が共に生きる町にする。（20200708 鴨川中学校）

- ・自然や動物を大切にしてほしい。外（都会）を見るとよくわかる。（20200714 倉吉東高等学校）
- ・動物を飼っていいアパートを増やす。（20200728 倉吉北高等学校）
- ・ハムスターなどの小動物がいる癒しの場をつくる。（20200716 倉吉農業高等学校）

（その他）

- ・公立の病院が増えている。（20200612 上井地区）
- ・今を維持してほしい。暮らしやすいし、静か。仕事環境もいい。（20200714 倉吉東高等学校）
- ・盛り上がっているところは盛り上がっているけど、静かなところは静かなまちにしてほしい。（20200714 倉吉東高等学校）
- ・ソーシャルディスタンス付でAIやIoTを活用したスマートなコンパクトシティをつくる。（20200715 明倫地区）
- ・ビルがない風情のあるまちにすする。（20200716 倉吉農業高等学校）
- ・道を広くする。（20200716 倉吉農業高等学校）
- ・水路がきれいになっている。（20200720 まめんなかえ師範）
- ・河川の草をもう少し刈ってほしい。（20200728 倉吉北高等学校）
- ・綺麗なトイレがある。（20200818 久米中学校）
- ・虫がいない。（20200818 久米中学校）
- ・花だらけの森、山がある。（20200824 一般）
- ・新エネルギーCITYになっており、自動運転で移動している。（20200826 一般）
- ・携帯電話キャリアのAIをうまく活用（お金を出してもらって）、自動運転の車で、運転を気にすることなく家族みんな楽しく旅行・観光している「モデル地区」をつくる。土地や空き家が余っているところに広げていく。（20200707 灘手地区）
- ・情報通信技術（ICT）が発達して免許を取らなくても車に乗れるようになっている。（20200708 鴨川中学校）
- ・高層マンション、動物園（有名な動物園から来てもらう）、病院、猫カフェを作る。（20200708 鴨川中学校）
- ・ミニマムシティに近い構想も視野に入れる。地方の人口減少は避けられない事実であり、限られた税収を効率良く運用する為には、（言い方は悪いが）高齢者と子どもを天秤にかけた上で、未来ある子どもたちを選ぶという決断も必要。高齢者が過疎化が際立つような地域から車を使わなくても済むような市街地へ移住できるよう促すなど、人口が集中する市街地を中心に税金を投入することで効率的な街づくりを進める。また、IT技術の活用や市民のIT知識の習熟を促すことで、街全体の効率化を図る。厳しい言葉ではあるが、将来の短い高齢者よりも長い将来のある子どもたちのための街づくりをしてほしいと思う。（30代・LINEアンケート）
- ・倉吉は周辺に天然の温泉に恵まれているが、旧倉吉市内に公共の温泉施設があって欲しい。（50代・LINEアンケート）
- ・子どもが安心して遊べる公園や老人施設と保育園が併設した「レークサイドビレッジゆりは

ま」のようなまちづくりをする。(40代・アイデア箱)

- ・市役所新庁舎バス通りに公衆トイレを設けてください。市庁舎が閉庁になってからの利用に借りたい。(80代以上・アイデア箱)
- ・すみよい町にしてほしい。(60代・アイデア箱)
- ・住民の移転先としてメディカルタウンを福吉町工場跡地にPFIで作り、コンパクトシティ化を進める。(20201027 中心市街地)

(25) 災害に強いまちづくりの推進(主管課:防災安全課)

- ・災害に強い地域になっている。(20200707 灘手地区)
- ・災害対策がしっかりしており、安全なまちであることをアピールする。(20200711 鳥取短期大学・鳥取看護大学)
- ・災害に強い安全安心な地区になっている。(20200721 関金地区)
- ・災害に強いまちをつくる。(20200728 倉吉北高等学校)
- ・レクリエーション要素が加わった避難訓練が行われており、防災意識の高いまちになっている。(20200729 鳥取大学・佐藤ゼミ)
- ・避難訓練と運動会を合わせて行い、防災意識の向上とコミュニティの強化を同時に実現する。(20200729 鳥取大学・佐藤ゼミ)
- ・防災訓練がイベント化され、楽しく学び、防災意識が高まっている。(20200729 鳥取大学・佐藤ゼミ)
- ・人とのつながりが強く、災害時の助け合いがある。(20200825 鳥取大学・小野ゼミ)
- ・災害に強く、安心・安全なまちになっている。(20200825 鳥取大学・小野ゼミ)
- ・地区内全戸に防災意識アンケートを実施して、課題とニーズを把握する。(20200825 男女共同参画)

(26) 市民と協働したまちづくりの推進(主管課:地域づくり支援課)

(交流する場や集う場をつくる、交流を増やす)

- ・老若男女問わず、交流する場ができている。(20200612 上井地区)
- ・若者が集う場所がある。(20200612 上井地区)
- ・年代に関わらず、コミュニケーションが活発な街になっている。(20200612 上井地区)
- ・人と会う場があり、人と会話ができる機会が大切にされている。(20200619 まちの保健室・先生)
- ・家庭菜園仲間などが村の中で集まり、話し、一緒に過ごせる場が続いている。→つながりがある。(20200623 高城地区)
- ・人が集まり、楽しんでいる。(20200623 高城地区)
- ・週に1, 2回位の割合で昼(ランチ or コーヒーetc.)を提供したり、農業の途中に立ち寄り出来る場所づくり。(20200707 灘手地区)
- ・IoT、ICTを活用した、人が少なくても活発な交流ができている。(20200707 灘手地

区)

- 人が集まれる場所。カフェ・居酒屋・食堂・カラオケ。(20200707 灘手地区)
 - 若者の寄る場所が欲しい。子どもがたくさんいる。年寄りが楽しく遊んでいる。(20200707 灘手地区)
 - 年寄り子どもたちが一緒に何でもやれる場所がたくさんある。(20200715 明倫地区)
 - 縁側会議を復活する。(20200715 明倫地区)
 - 実現するために出会いの場をつくり、いろいろな能力、思いが連なって、新しいアイデア、力が生まれるようにする。(20200715 明倫地区)
 - 年代が集まり話し合う。(20200715 明倫地区)
 - 近所の人々と楽しく話が出来る。(20200717 まめんなかえ師範)
 - 自採野菜を玄関前に置いておくなどし、誰もが集まりやすい民家型の場所をつくり、支え合いの地域体制が出来ている。(20200717 北谷地区)
 - 高齢者が積極的に集まり、助け合い活動が活発となり、コミュニティの活動が活発になっている。(20200719 上小鴨地区)
 - 隣近所の人と気軽に話が出来る、笑顔の町になっている。(20200720 まめんなかえ師範)
 - 人と人とのふれあいの場、人と人との繋がりが広がっている。(20200720 まめんなかえ師範)
 - まちの人々がコミュニケーションを自然にとれるような認め合う活動が行われている。常に集まる場所づくりが行われている。(20200720 まめんなかえ師範)
 - 子ども対象(親同伴)の体操教室や、本を読んだり歌を歌ったり楽しく過ごせる自治公民館活動が行われている。(20200720 まめんなかえ師範)
 - 子どもから年寄りまで自由に集え、井戸端会議ができる場所がある。(20200728 小鴨地区)
- 区)
- 人々の交流の場が増えている。(20200728 小鴨地区)
 - 若い人達との交流がある。(20200728 小鴨地区)
 - 近所の人たちが自由に入出りできる家を作りたい。(20200728 小鴨地区)
 - 廃校が、道の駅、交流施設、起業家のオフィスなどが入った複合施設になっており、地域の魅力が詰め込まれ、大学生や商業高校の生徒がチャレンジできるなど気軽に使える場所になっている。(20200729 鳥取大学・佐藤ゼミ)
 - 住民間の交流が活発で、地域コミュニティが強固かつ柔軟になっている。(20200729 鳥取大学・佐藤ゼミ)
 - 地域の人と触れ合う機会があり、地元愛が育まれている。(20200729 鳥取大学・佐藤ゼミ)
 - 人と人が気軽に話せるまちになっている。(20200803 河北中学校)
 - 町を自動車中心じゃない道を作って、住民がコミュニケーションを取れるところを作る。(20200811 倉吉西高等学校)
 - 家で高齢者、大学生、小中学生が学ぶ講座が開かれており、地域コミュニティが活発になっている。(20200824 一般)
 - 家を無料で開放するなどし、コミュニティスペースを各町に作り、地域コミュニティが活発

になっている。(20200824 一般)

- コミュニティスペースが高齢者の場所になっており、例えば、小学校のように毎日通える場所になっている。(20200824 一般)
- 公民館がカフェみたいになっており、ワークショップなどのイベントが行われており、世代を超えた交流の場になっている。(20200824 一般)
- 0歳~100歳の交わりが出来る町になっている。(20200828 社地区)
- 地域の子どもの関わりが気軽に持てる場があり、高齢者が元気に楽しく過ごしており、子ども達が賑わい、隣近所の繋がりが強くなっている。(20200828 社地区)
- 移動スーパーが玄関前に来て、井戸端会議が開かれている。(20200828 社地区)
- 大学生らしい活動ができる場所がもっと増えており、募集情報が掲示板に張り出されていたり、大学生と地域を仲介する場があるなど、地域活動に大学生が入りやすくなっている。(20200829 一般)
- 困りごとを話せる近所付き合いや地域の繋がりがあがる。(20200916 とっとり暮らしアドバイザー)
- 自分の趣味を満身に楽しめる場所がある。(20200916 とっとり暮らしアドバイザー)
- あいさつがあるまち。(20200716 倉吉農業高等学校)
- 小さい範囲でも気楽に集まって無駄な話しができる、大きな家族みたいになっているといいなあとと思っています。(70代・LINE アンケート)
- 子供達と老人が仲良く過ごしたい(70代・LINE アンケート)
- 毎朝、シニアが元気にウォーキングし、毎昼、市民と往訪者が交流し、毎夕、土曜夜市な雰囲気のある町(50代・LINE アンケート)
- 住民により地域参画(清掃や日常的な挨拶など)が行われている。その理由として、市への愛着が高まっているから(30代・LINE アンケート)
- 毎日笑顔であいさつする。(20200825 男女共同参画)
- 企業や住民と交流して、地元の良さを知る。(再発見)(20200630 鳥取環境大学・細野ゼミ)
- オシャレなブックカフェがあり、文化、食、コミュニティの場になっている。(20201029 関金エリア)
- 人が集える場(誰でも、子供から老人まで)。(20201029 関金エリア)

(伝統行事などの継承)

- 伝統行事(天神さん、ヨミヤ)が発掘、実施され、若い人が積極的に関わっている。(20200703 成徳地区)
- 伝統工芸品が保存継承されている。(20200715 鳥取環境大学)
- Uターン者の参加や協力により、郷土芸能・工芸の保全活動が行われている。(20200715 鳥取環境大学)
- 地域文化の継承を行うなど、古いものを大切に、倉吉らしさを残す。(20200728 倉吉北高等学校)

(イベントや祭りの開催)

- 自然を使ったイベント(星空、自然の中でライブ、田んぼアートなど)を実施し、地域の愛着を高める。(20200706 倉吉総合産業高校)
- 祭りの数を増やして欲しい。(20200708 鴨川中学校)
- 地区運動会や祭りが行われており、強いコミュニティとなっている。(20200715 鳥取環境大学)
- 旧倉吉線跡で花まつりが行われている。(20200804 上灘地区)
- 夏だけじゃなく、年中、四季の祭りが行われている。(20200811 倉吉西高等学校)
- ミス鳥取が行われている。美人が増えることで男の人が増える。(20200811 倉吉西高等学校)
- 竹を有効活用して、特大流しそうめんをつくる。(20200811 倉吉西高等学校)
- 小学生、中学生、高校生が魚のつかみ取りなどのイベントを通じて地区住民との思い出を作る。(20200827 上北条地区)
- ライブビューイングできる場所がある。(20200829 一般)
- 町屋を活用した素人演芸会(落語、寸劇など)の幅広い世代が、イベントに参加できるものを。コロナ対応もしつつ、行えるようになって欲しい。イベントは送迎・温泉付き。(40代・アイデア箱)

(市民参加)

- おせっかいな大人が活躍している。(20200703 成徳地区)
- 地域に関わりを持ち、地元についてもっと知る。(20200630 鳥取環境大学・細野ゼミ)
- 住民全員参加による「直接民主政治」が行われている(市から独立)。灘手村復活。(20200707 灘手地区)
- 大学で学んだことを活かして地域に貢献する。(20200728 倉吉北高等学校)

(地域資源の活用)

- 桜並木の提灯の点灯期間が歩行者天国になっている。(20200804 上灘地区)
- 桜並木、アジサイ等の花いっぱいの花回廊ができています。(20200804 上灘地区)
- 桜並木沿いの会社や施設等に期間限定で駐車場の提供を無料でお願いして、絵下谷川沿いに駐車場が増え、集える場所も増え、憩いの場所になっている。(20200804 上灘地区)
- カヌーや釣りなど、自然を活かした遊びがある。(20200824 一般)
- 自然環境が整っていることや、歴史文化を活かしていることや、賑わいがあるなど、地区の特色を生かした街づくりが行われている。(20200825 鳥取大学・小野ゼミ)
- 子どもたちが胸を張って県外に出て行けるように、世界に誇れる何か(例えば、世界一綺麗な水など)をつくる。(20200916 とっとり暮らしアドバイザー)

(その他)

- 倉吉駅周辺が鳥取看護大学・鳥取短期大学生で賑わい、学生街となっている。(20200612 上井地区)

- 気の合う仲間と毎年旅行に行けている。(小豆島 48 か所めぐり)(20200623 高城地区)
- 若者が灘手に住みたい思うことの出来る場所づくり。(20200707 灘手地区)
- いろんなカフェがある。(Cafe and Books、歌カフェ、クラフト&ケーキカフェ、漫画カフェ、猫カフェ)(20200715 明倫地区)
- 文化財の掘り起こしと、自然と共生する機会を住民の主体で。(20200715 明倫地区)
- 豊かな自然と文化が大切にされ、ふれあい活動が盛んになっている。(20200715 明倫地区)
- 地元の魅力に気づき、あるものを活用する。(20200715 明倫地区)
- 古民家を再生し、町単位にゲストハウスをつくる。(20200715 明倫地区)
- シェアハウスでそれぞれの役割を活かし、親しい人過ごしたい。(20200717 まめんなかえ師範)
- 地区で自給自足ができる。(20200717 北谷地区)
- 地域がイキイキしている。(20200720 まめんなかえ師範)
- 近所の人や同じ趣味の人同士が助け合いながら生活する。(20200803 河北中学校)
- 会下谷川桜並木の歩道に草が生えておらず、綺麗になっている。(20200804 上灘地区)
- 美術館を中心に花と緑がたくさんあり、心が豊かな人がいっぱいいるまちになっている。(20200804 上灘地区)
- 美術館と小学校や公民館などの地域がコラボレーションした企画が行われている。(20200804 上灘地区)
- 美術館の中や外で住民が楽しんでいる。(20200804 上灘地区)
- 海の前などの映えスポットを結婚式場にして発信する。(20200811 倉吉西高等学校)
- 廃校が会社の誘致や貸し出しで活用されている。(20200811 倉吉西高等学校)
- 空き家を活用する。(20200811 倉吉西高等学校)
- 大学生の力を巻き込む。(20200824 一般)
- 小学生が地元の勉強をして、地方で生活する良さを再発見する。(20200824 一般)
- 地区ごとに暮らしていくために必要な医療福祉施設やスーパーなどのインフラが整っている。(20200825 鳥取大学・小野ゼミ)
- のんびりとした空間、自然が広がっている。(20200825 鳥取大学・小野ゼミ)
- 子どもの頃に地域の祭りへの参加や体験活動を通じて、ふるさとに愛着を持ってもらう。(20200825 鳥取大学・小野ゼミ)
- 都会にはない魅力を外に伝えて、第2のふるさとにしてもらう。(20200825 鳥取大学・小野ゼミ)
- 若い人が街を元気に引っ張っている。(20200826 一般)
- 種々、様々な交流の機会・場がたくさんあり、趣味が共有でき、共生のまちになっている。(20200827 上北条地区)
- 働く場があり、子育て支援が充実し、遊び場があり、若い人たちが多くいるまちになっている。(20200827 上北条地区)
- 空き家が大学生の借家や老人専用のシェアハウスとして活用されている。(20200827 上北条地区)

- 交通費や報酬がちょっともらえる地域のために役立つ仕事や役割がある。(20200828 社地区)
- 豊かな自然を生かして、子どもがしっかり遊べるところやジビエ料理(20200828 社地区)
- 高速道路で外部から公民館に人が来て、交流するゲームなどを一緒にしている。(20200828 社地区)
- ほめたり、ほめられたりするなど、人に対して優しく接する空気感のあるまちになっている。(20200829 一般)
- 若い世代が仕事をしながら自治活動に参加・協力できるように、lot を使うなどして合理化するなど、集落の自治の方法を再考する。(20200916 とっとり暮らしアドバイザー)
- 集落行事を、つながりは持ちつつ、簡素化する。(20200916 とっとり暮らしアドバイザー)
- 農業、教育、ビジネスなどに挑戦できるまち。(20200916 とっとり暮らしアドバイザー)
- 自分が好きでしたことが人に喜ばれてちょっとお金になる仕組みをつくる。(20200916 とっとり暮らしアドバイザー)
- 誰かに必要とされている実感が持てる街にする。(ハードよりもハート)(20200916 とっとり暮らしアドバイザー)
- ホスピタリティの高いまちにする。(20200916 とっとり暮らしアドバイザー)
- ここにしかない地元のレジェンド人材が活躍できるまち。(20200916 とっとり暮らしアドバイザー)
- 20~30代の人々が市長になる。県議会議員も若くする。(20200711 鳥取短期大学・鳥取看護大学)
- 若い世代への支援(家賃補助や道具貸与など)を充実させる。(20200711 鳥取短期大学・鳥取看護大学)
- 気を遣わないファッションで歩けるまちがいい。(20200714 倉吉東高等学校)
- 病気や災害等を気にすることなく、普通に生活できる。(20200715 明倫地区)
- 誰が使ってもいい空き地をつくる。(20200716 倉吉農業高等学校)
- 年1回、旅行費を出す。(20200716 倉吉農業高等学校)
- 上小鴨神社の文武両道の神と新型コロナ退散祈願のご神体を愛宕山に設置し、地域の安全安心を祈願する。(20200719 上小鴨地区)
- 笑顔で暮らせる地区になっている。(20200728 小鴨地区)
- ニコニコした人がいっぱいいる。(20200804 上灘地区)
- 人にやさしい地域(20200804 上灘地区)
- 有名な人を育てる。(20200811 倉吉西高等学校)
- ローソンや学校でルンバが使われている。(20200811 倉吉西高等学校)
- イケメンを増やす。(20200811 倉吉西高等学校)
- 笑う。(20200825 男女共同参画)
- 鳥取看護大学・鳥取短期大学の発展・発達(40代・LINE アンケート)
- 倉吉の町や文化が輝き続ける町(40代・LINE アンケート)
- 若者達が沢山居て、休日は各地でイベントが有り賑わってる!(60代・LINE アンケート)

- ・個性、能力が生かされ仕事、趣味活動ができる（60代・LINE アンケート）
- ・交流や文化、芸術祭をする。（60代・LINE アンケート）
- ・打吹祭をしっかりとしたものにして、見せる、参加する祭にした方がいいと思う。今はダラダラと行進して締まりがない！これではダメだ。（60代・LINE アンケート）
- ・夢に向かって頑張れる、それを応援してくれるまち（20代・LINE アンケート）
- ・全世帯に優しい街にしてほしい。（40代・アイデア箱）
- ・旧市内の活性化（20代・アイデア箱）
- ・若い人が仕事を起こしたりアイデアを試したりするに当たってハードルが低いまちであること。そのための物理的（インフラ）人的（ネットワーク）地域文化的（伝統や価値観）基盤が確立していること。（40代・LINE アンケート）
- ・小さい町の小さな暮らしに合わせた、倉吉の将来像を決める。（20201023 地域産業）
- ・残さないといけないものは理由をもって残す。（20201023 地域産業）
- ・全市民登録を人材バンクに登録する。（20201027 中心市街地）
- ・生活の満足度をアップする。（20201027 中心市街地）
- ・体験を通じた人と人との交流で、共に心豊かに時を過ごせる町になっている。（20201029 関金エリア）
- ・遊YOUむらに人を集めて物作りを教える。（20201029 関金エリア）
- ・核となるプロデュース団体の育成、支援を行い、地元が応援団になる。（20201029 関金エリア）
- ・関金の住民がいきいきと暮らしている。（20201029 関金エリア）

(27) 効果的・効率的な行政運営の推進（主管課：総務課）

- ・具体的なアイデアはともかく、現在も引き続き危惧することは、人口減少が続く中、中部の中核市の倉吉市の存在・意義の低下が大きく、近隣の町村と一緒に発展していこうとする姿勢が見えなく、それぞれ独自に計画し、実行しているということで、現状では、近隣の町村は中核市倉吉市に期待することはなく、信頼等を持っていないのではないかと考えられます。目標施策とするとところの総合計画を作り上げることも重要ですが、一方で近隣の町村とも信頼関係を築き、町村と協議して一緒に事業を計画・策定・実施していくことが大切だと思います。手始めに、西は琴浦町から東は湯梨浜町までの区域での観光事業で、各市町村の観光地を結ぶルートを関係機関（交通会社・旅館・観光案内所など）と協議して提案・実行することを真剣に考え、作り上げ、それを足掛かりにして、次の段階に発展していくことを目指すべきだと考えます。（60代・アイデア箱）

(28) 財政の健全性の確保（主管課：財政課）

- ・子どもが多くなり、税金が少なくなる。（20200826 一般）
- ・税金の安さ（50代・LINE アンケート）
- ・税金減額（住民税等）（20代・アイデア箱）

- ・ふるさと納税をしてもらう。(20200714 倉吉東高等学校)

(29) 市政の情報発信と広聴活動の充実(主管課:企画課)

(情報発信)

- ・SNSやYouTubeを活用して情報発信をする。(20200711 鳥取短期大学・鳥取看護大学)

(広聴)

- ・大学と市のコミュニティづくりを行う。大学生が企画を作って市に提出したり、市のことを考える授業を大学で取り入れてもらう。若い人の意見を取り入れる場所をつくる。(20200711 鳥取短期大学・鳥取看護大学)
- ・市に声を上げられる、市長に届く町になっている。(20200720 まめんなかえ師範)
- ・年2回程度、「高校生議会」や市議会へ若者の声が届くような仕組みをつくる。(オンライン枠を10席ぐらい設け、5席は若者、5席は地域住民が自由に参加できるリモート議会を開催する。)これにより、10人の議員の減となり、その予算を有効に活用(空き家のリノベーション費用に)する。(40代・アイデア箱)
- ・このアイデア募集を、夏休み前に中学校、高等学校へ配布し、10年後に倉吉に住み続けて欲しい世代の意見やアイデアを出してもらうのが、よかったのでは・・・参加賞ありで。思いもつかない斬新なアイデアが出たのではと思います。(40代・アイデア箱)
- ・意見が市役所の若手からも出てこなかったのか、または若者の意見を聞く体制にないのか、とても残念です。さらに、市報にも募集記事がありますが、そもそも市報は大人世代が見ているもので、若者は興味がなく見る機会もないと思います。10年後に期待しています。(40代・アイデア箱)
- ・表面の「幅広く市民の意見をきく」ということの対応ができていないのではないかと。例えば、市民全員にアンケート調査をするなど、その対応がないまま、アイデア募集のみではパフォーマンスに過ぎず、反映できていないと思います。市の政策担当者としての具体的な市の状況(例えば市の人口など一減少していると思われるが)をある程度情報開示してアイデアを募集するなどしないと、上記のような感じに受け取らざるを得ません。(60代・アイデア箱)

(環境整備)

- ・Wi-Fi環境をもっと整えて欲しい。(20200708 鴨川中学校)
- ・ICTが全戸、自治公に整備されている。(20200728 小鴨地区)
- ・倉吉全体でWi-Fiが使い放題になっている。(20200818 久米中学校)